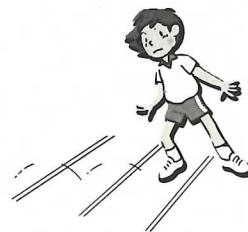
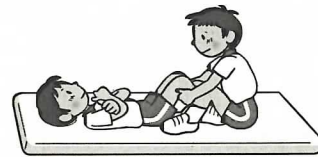


「令和元年度全国体力・運動能力、運動習慣等調査」
結果の概要



富山市教育委員会

目 次

I	本調査の目的	1
II	実施状況	1
III	結果の概況	
1	実技に関する調査結果	2
2	体格に関する調査結果	4
3	児童・生徒質問紙調査の結果 小学校	5
	児童・生徒質問紙調査の結果 中学校	9
4	学校質問紙調査の結果 小学校	13
	学校質問紙調査の結果 中学校	16
IV	体力・運動能力調査 全国・県との経年比較	19
V	結果とその考察	29
VI	今後の取り組み	30

「令和元年度全国体力・運動能力、運動習慣等調査」結果の概要について

富山市教育委員会

I 本調査の目的

- 1 子どもの体力が低下している状況に鑑み、国が全国的な子どもの体力の状況を把握・分析することにより、子どもの体力の向上に係る施策の成果と課題を検証し、その改善を図る。
- 2 市教育委員会が、全国的な状況との関係において、子どもの体力の向上に係る施策の成果と課題を把握し、その改善を図るとともに、そのような取り組みを通じて、子どもの体力の向上に関する継続的な検証改善サイクルを確立する。
- 3 各学校が、自校の子どもの体力や運動習慣、生活習慣、食習慣等を把握し、学校における体育・健康に関する指導等の改善に役立てる。

II 実施状況

- 1 実施期間 平成31年4月から令和元年7月末までの期間
- 2 実施学校及び、児童生徒数 (児童生徒数は、体力合計点標本数とする。)
(原則として、小学校5年生全児童、中学校2年生全生徒)

小学校第5学年			中学校第2学年		
実施学校数	実施児童数		実施学校数	実施生徒数	
65校 1分校	男子	1,660人	26校 1分校	男子	1,529人
	女子	1,539人		女子	1,488人
	計	3,199人		計	3,017人

※全国実施児童生徒数

小学校

974,963人

中学校

819,417人

3 調査内容

(1) 実技に関する調査 8種目

	実施種目	必要な力	測定
1	握力	筋力	左右握力の平均値
2	上体起こし	筋力 筋持久力	30秒間に上体を起こした回数
3	長座体前屈	柔軟性	長座位で前屈したときの両手の前方への移動距離
4	反復横とび	敏捷性	20秒間に両脚で左右側方に反復跳躍した回数
5	20mシャトルラン 持久走	全身持久力 長距離走能力	・20mシャトルラン:20m走行の折り返し回数 ・持久走:男子1500m、女子1000mの走行時間 ※ どちらかの1種目を選択。両方実施した場合は、得点の高い方で総合評価する
6	50m走	走力	50mの疾走時間
7	立ち幅とび	跳力	両脚で前方へ跳躍した直線距離
8	ソフトボール投げ (小学校)	投力	小学校:ソフトボールを遠投した距離 中学校:ハンドボールを遠投した距離
	ハンドボール投げ (中学校)		
	体力合計点	8種目の体力テスト成績を1点から10点に得点化して、総和した体力テスト合計得点	

(2) 体格調査

身長、体重に関する調査

(3) 質問紙調査 (児童生徒、学校)

運動習慣、生活習慣等に関する質問

4 調査結果の取り扱い

平成22年度～24年度は悉皆ではなく、抽出調査として実施されていた。平成25年度より小学校5年生、中学校2年生の全児童生徒を対象とした悉皆調査となった。現状に即した体力向上に努めるため、調査結果を公表する。

Ⅲ 結果の概況

1 実技に関する調査結果

(1) 種目別平均値

・市・県・全国の数値は、全て公立学校の数値である。
 ・体力合計点は、各種目の記録を10点満点に換算し、8種目を合計した数値である。

凡例
 ◎：全国・県平均をともに上回る。(同等を含む)
 ○：全国平均を上回るが県平均を下回る。(同等を含む)
 ■：全国平均を下回るが県平均を上回る。(同等を含む)
 ▼：全国・県平均をともに下回る。

【小学校】

		小学校5年生【男子】								
平均値	種目	握力	上体起こし	長座体前屈	反復横とび	20mシャトルラン	50m走	立ち幅とび	ソフトボール投げ	体力合計点
		(kg)	(回)	(cm)	(回)	(回)	(秒)	(cm)	(m)	(点)
	富山市	◎ 16.55	◎ 20.01	▼ 32.71	○ 43.73	○ 53.29	■ 9.49	◎ 154.74	○ 21.95	○ 54.42
	富山県	16.54	19.75	33.08	43.91	55.04	9.51	154.68	22.54	54.68
	全国	16.37	19.80	33.24	41.74	50.32	9.42	151.45	21.61	53.61
		小学校5年生【女子】								
平均値	種目	握力	上体起こし	長座体前屈	反復横とび	20mシャトルラン	50m走	立ち幅とび	ソフトボール投げ	体力合計点
		(kg)	(回)	(cm)	(回)	(回)	(秒)	(cm)	(m)	(点)
	富山市	○ 16.36	◎ 19.26	◎ 37.85	○ 42.56	○ 43.34	◎ 9.61	○ 151.22	○ 14.39	○ 57.41
	富山県	16.39	19.15	37.80	43.02	45.99	9.62	151.56	14.85	57.89
	全国	16.09	18.95	37.62	40.14	40.79	9.64	145.68	13.61	55.59

(全体の傾向)

- ・男子は、長座体前屈、50m走以外の6種目で、全国平均を上回っており、概ね良好である。
- ・女子は、8種目全てにおいて、全国平均を上回っており、概ね良好である。
- ・体力合計点は、男女ともに全国平均を上回っているが、県平均を下回っている。

【中学校】

		中学校2年生【男子】								
平均値	種目	握力	上体起こし	長座体前屈	反復横とび	20mシャトルラン	50m走	立ち幅とび	ハンドボール投げ	体力合計点
		(kg)	(回)	(cm)	(回)	(回)	(秒)	(cm)	(m)	(点)
	富山市	○ 28.68	■ 26.81	◎ 43.93	◎ 53.13	○ 84.58	■ 8.06	○ 198.27	○ 20.55	◎ 42.44
	富山県	28.82	26.29	43.93	52.24	84.63	8.11	198.79	20.77	41.86
	全国	28.65	26.96	43.50	51.91	83.53	8.02	195.03	20.40	41.69
		中学校2年生【女子】								
平均値	種目	握力	上体起こし	長座体前屈	反復横とび	20mシャトルラン	50m走	立ち幅とび	ハンドボール投げ	体力合計点
		(kg)	(回)	(cm)	(回)	(回)	(秒)	(cm)	(m)	(点)
	富山市	▼ 23.26	■ 22.92	◎ 46.73	◎ 47.78	▼ 57.92	■ 8.89	▼ 169.28	▼ 12.86	▼ 49.91
	富山県	23.46	22.91	46.61	47.61	59.25	8.89	172.75	13.13	50.20
	全国	23.79	23.69	46.32	47.28	58.31	8.81	169.90	12.96	50.22

(全体の傾向)

- ・男子は、上体起こし、50m走以外の6種目で、全国平均を上回っており、概ね良好である。
- ・女子は、長座体前屈、反復横とびの2種目で、全国平均を上回っているが、握力、20mシャトルラン、立ち幅とび、ハンドボール投げで全国・県平均を下回っており、筋力、持久力、跳力、投力に課題が見られる。なお、小学5年であったH28の同調査においては、上体起こし及び長座体前屈以外の6種目が全国平均を上回り、概ね良好だった。全国との比較において、小学5年から中学2年にかけて低下傾向が見られる。
- ・体力合計点は、男子は全国・県平均をともに上回っているが、女子は全国・県平均をともに下回っている。

(2) Tスコアを用いた分析

Tスコアとは、全国平均を50としたときの本市平均の偏差値である。

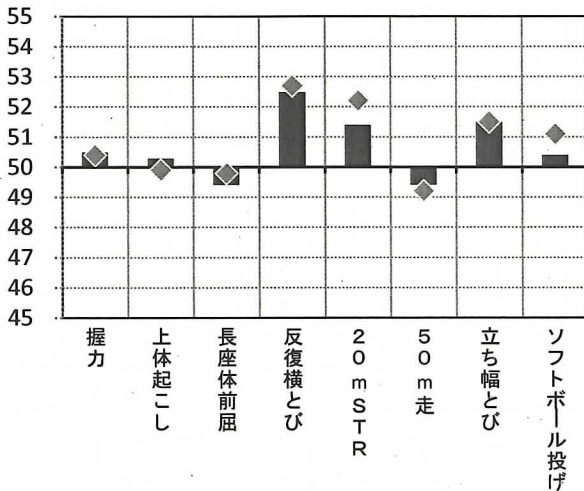
$$Tスコア = \frac{(富山市平均値) - (全国平均値)}{(全国標準偏差)} \times 10 + 50$$

※ 各種目の平均値は小数第3位で四捨五入しているため、富山市平均値と全国平均値が同数であっても、Tスコアが50にならない場合がある。

【小学校】

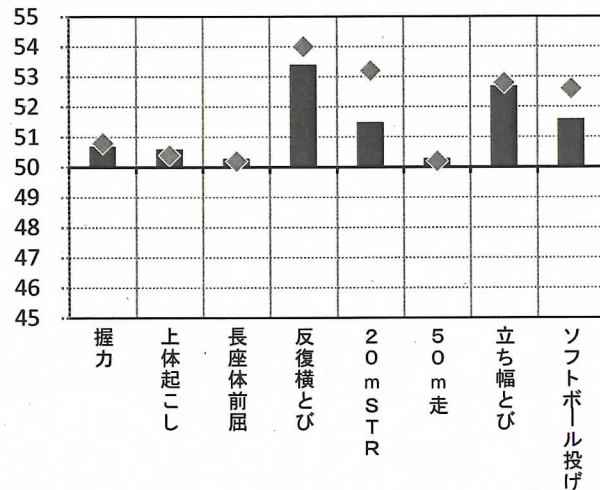
5年生 男子

■富山市 ◆富山県



5年生 女子

■富山市 ◆富山県



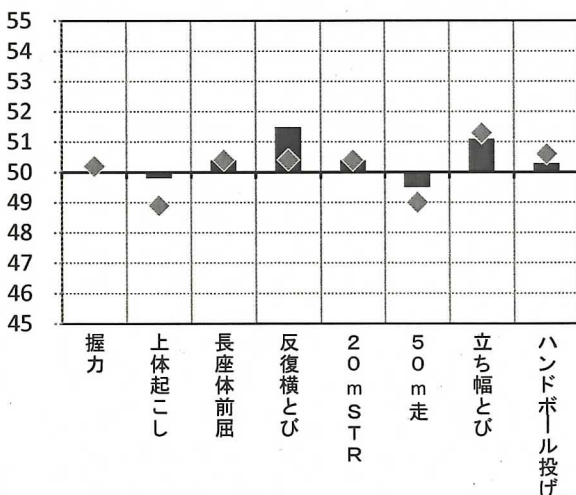
長座体前屈、50m走は、全国ポイントを下回っているが、それ以外の種目は、全国ポイントを上回っている。特に、敏捷性と跳力が優れているが、柔軟性と走力にやや課題が見られる。

全ての種目において、全国ポイントを上回っている。全ての力について概ね良好であり、特に、敏捷性、跳力が優れている。

【中学校】

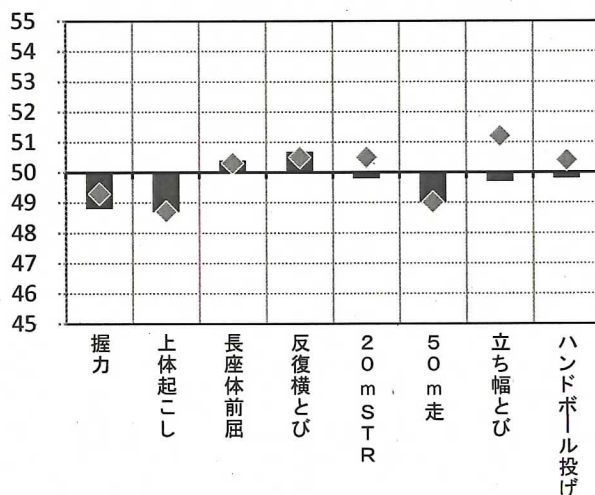
2年生 男子

■富山市 ◆富山県



2年生 女子

■富山市 ◆富山県



上体起こし、50m走は、全国ポイントを下回っているが、それ以外の種目は、全国ポイントを上回っている。敏捷性と跳力が優れているが、走力にやや課題が見られる。

握力、上体起こし、20mシャトルラン、50m走、立ち幅とび、ハンドボール投げは、全国ポイントを下回っているが、それ以外の種目は全国ポイントを上回っている。筋力、筋持久力、走力に課題が見られる。

2 体格に関する調査結果

※ 市・県・全国の数値は、全て公立学校の数値(平均値)である。

【小学校】

小学5年生 男子			小学5年生 女子		
	身長 (cm)	体重 (kg)		身長 (cm)	体重 (kg)
富山市	139.55	34.91	富山市	140.90	34.61
富山県	139.47	34.80	富山県	140.81	34.64
全国	138.92	34.37	全国	140.12	34.11

- ・身長のア平均値は、全国平均に比べて、男女ともに高い。
- ・体重のア平均値は、全国平均に比べて、男女ともに高い。

【中学校】

中学2年生 男子			中学2年生 女子		
	身長 (cm)	体重 (kg)		身長 (cm)	体重 (kg)
富山市	160.77	49.29	富山市	155.13	46.96
富山県	160.84	49.67	富山県	155.32	47.16
全国	160.00	48.84	全国	154.86	46.82

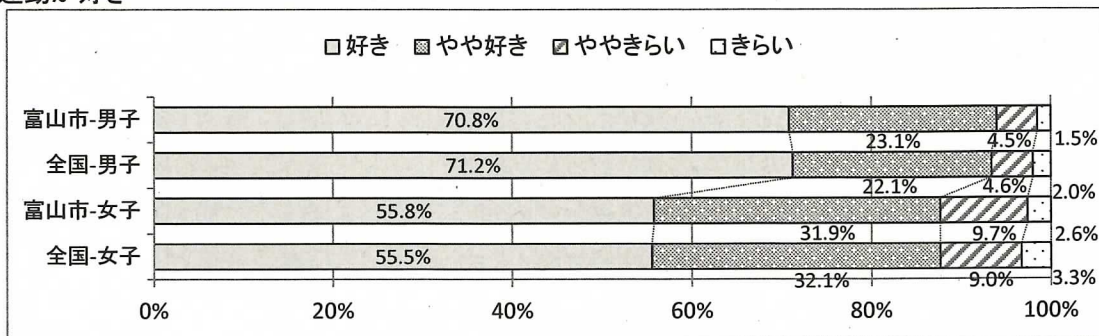
- ・身長のア平均値は、全国に比べて、男女ともに高い。
- ・体重のア平均値は、全国に比べて、男女ともに高い。

3 児童・生徒質問紙調査の結果（全質問の中から抽出）

※小数第1位で四捨五入してあるため、計が100%にならない場合がある。

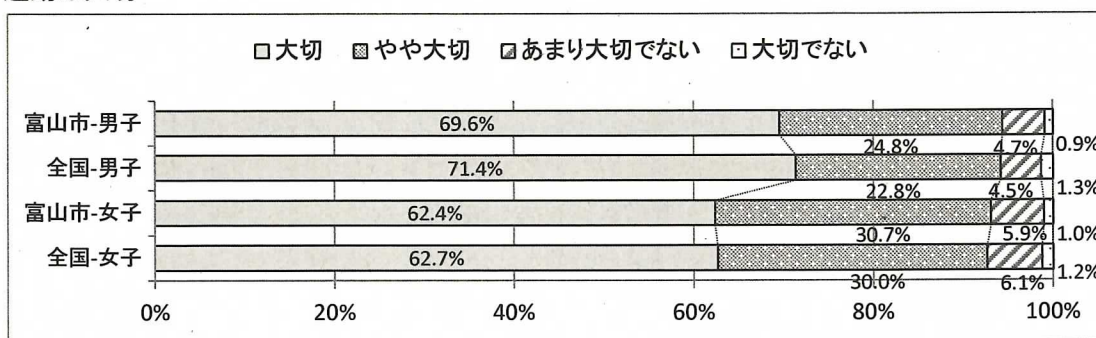
【 小学校 】

Q1. 運動が好き



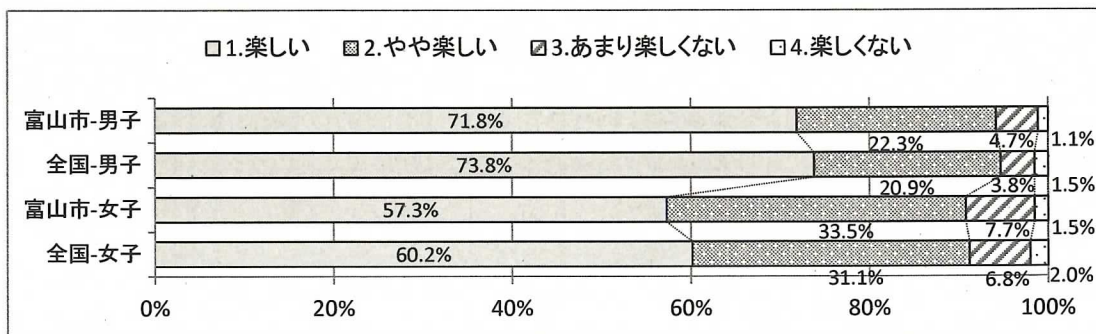
「運動が好きだ」「やや好きだ」と答えた児童の割合は、全国に比べて男女ともにほぼ同じである。

Q2. 運動は大切



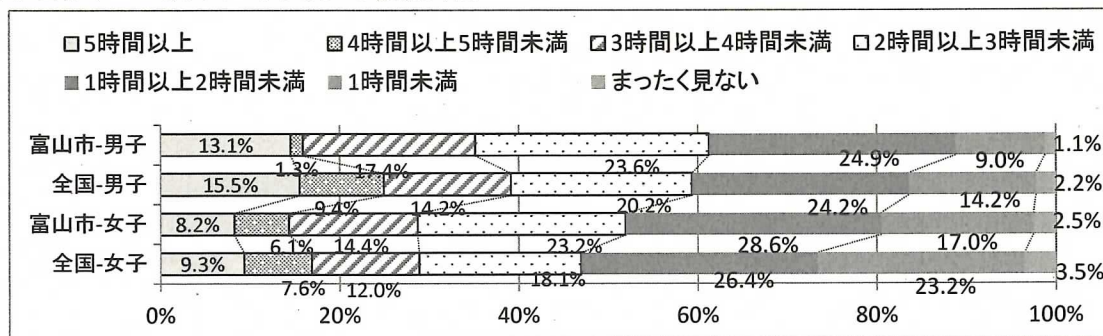
「運動は大切」「やや大切」と答えた児童の割合は、全国に比べて男女ともにほぼ同じである。

Q3. 体育の授業は楽しい



「体育の授業は楽しい」「やや楽しい」と答えた児童の割合は、全国に比べて男女ともにほぼ同じである。

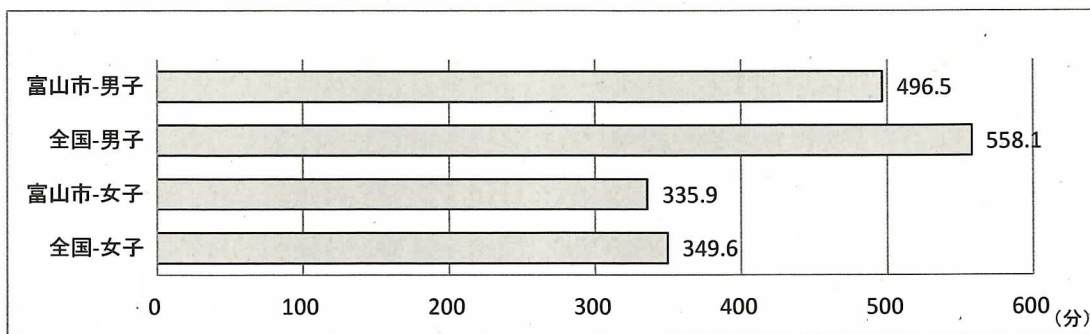
Q4. テレビやゲーム、スマートフォンの視聴時間



視聴時間が3時間未満の児童の割合は、全国に比べて男子はやや高く、女子はほぼ同じである。

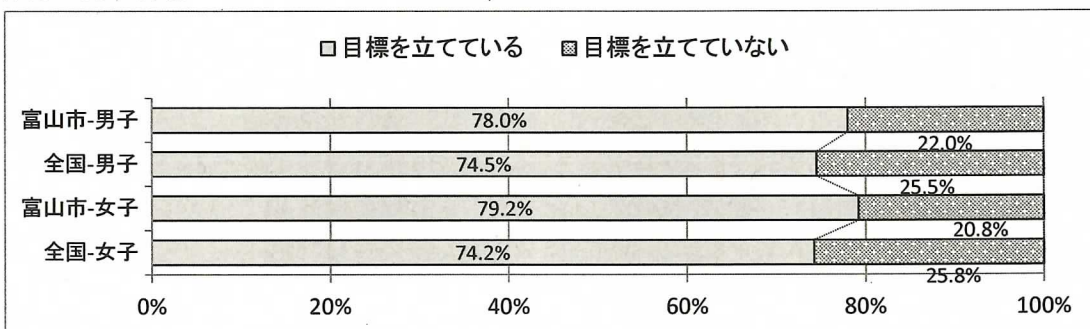
【 小学校 】

Q5. 1週間の総運動時間(月～日:体育の授業以外)



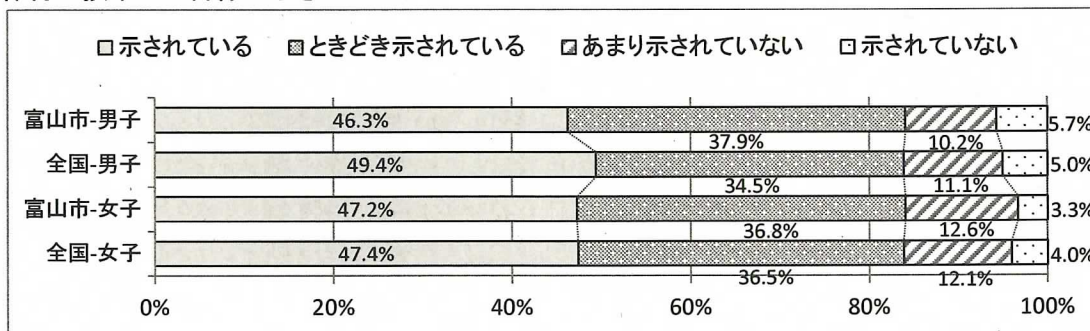
「1週間の総運動時間」は、全国に比べて男女ともに少ない。

Q6. 体力の向上目標



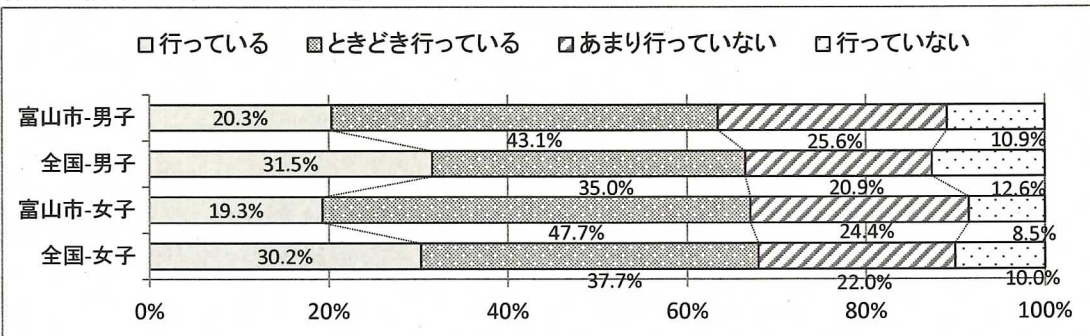
「体力の向上目標を立てている」と答えた児童の割合は、全国に比べて男女ともに高い。

Q7. 体育の授業では目標が示されている



体育の授業において、「目標が示されている」「ときどき示されている」と答えた児童の割合は、全国に比べて男女ともにほぼ同じである。

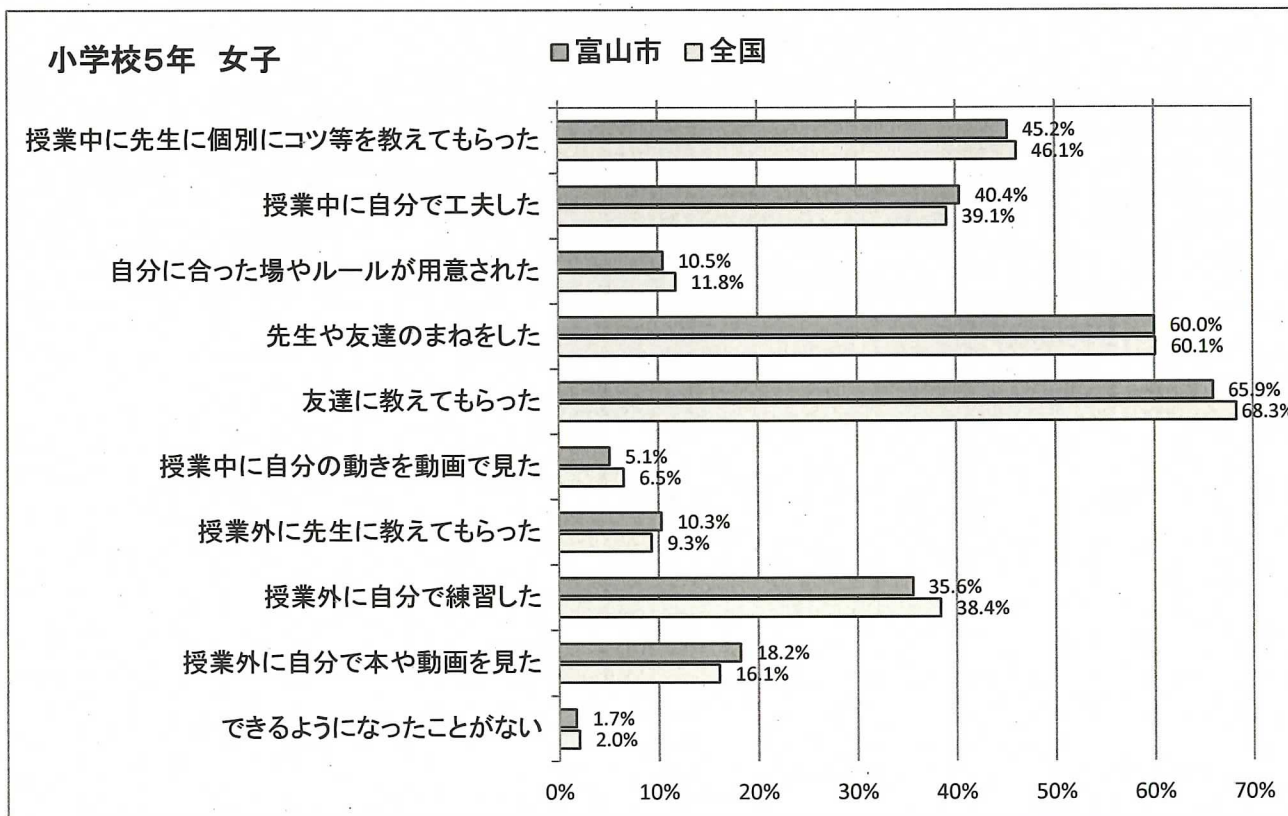
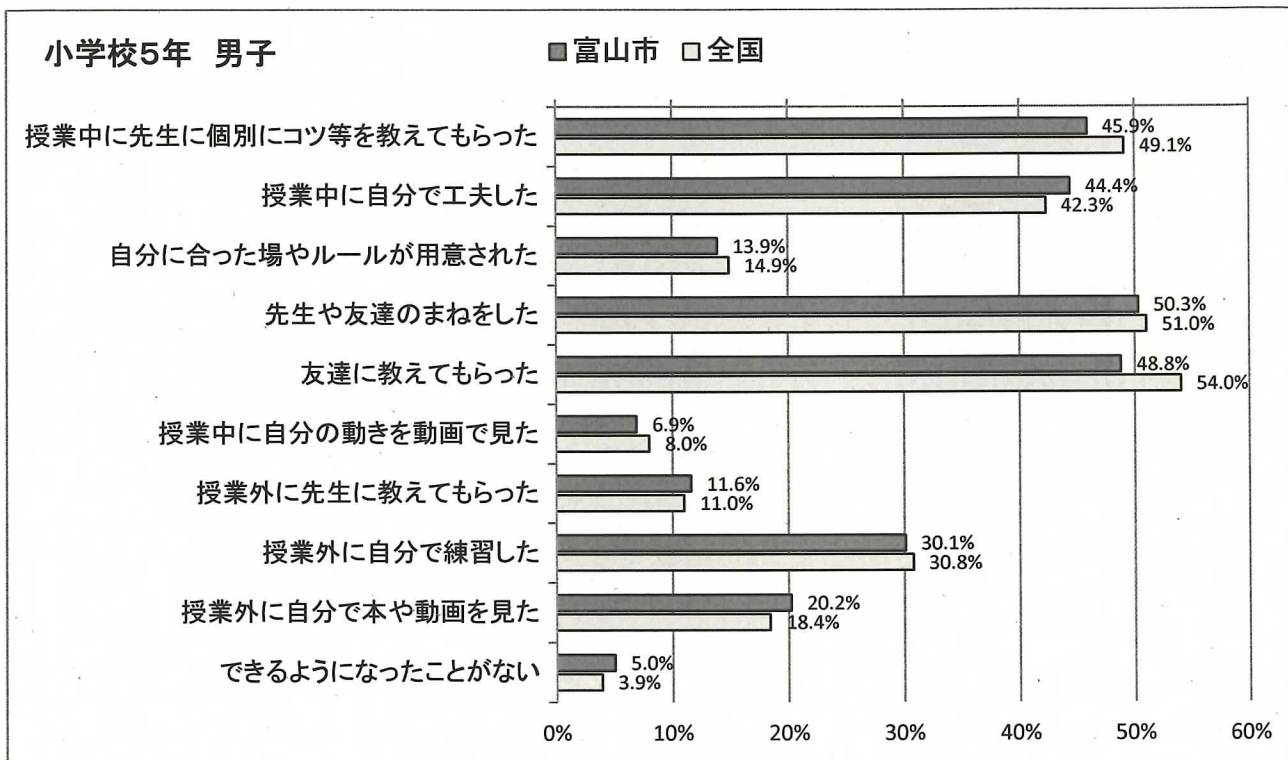
Q8. 体育の授業では振り返る活動を行っている



体育の授業において、「活動したことを振り返っている」「ときどき振り返っている」と答えた児童の割合は、全国に比べて男子は低く、女子はほぼ同じである。

【 小学校 】

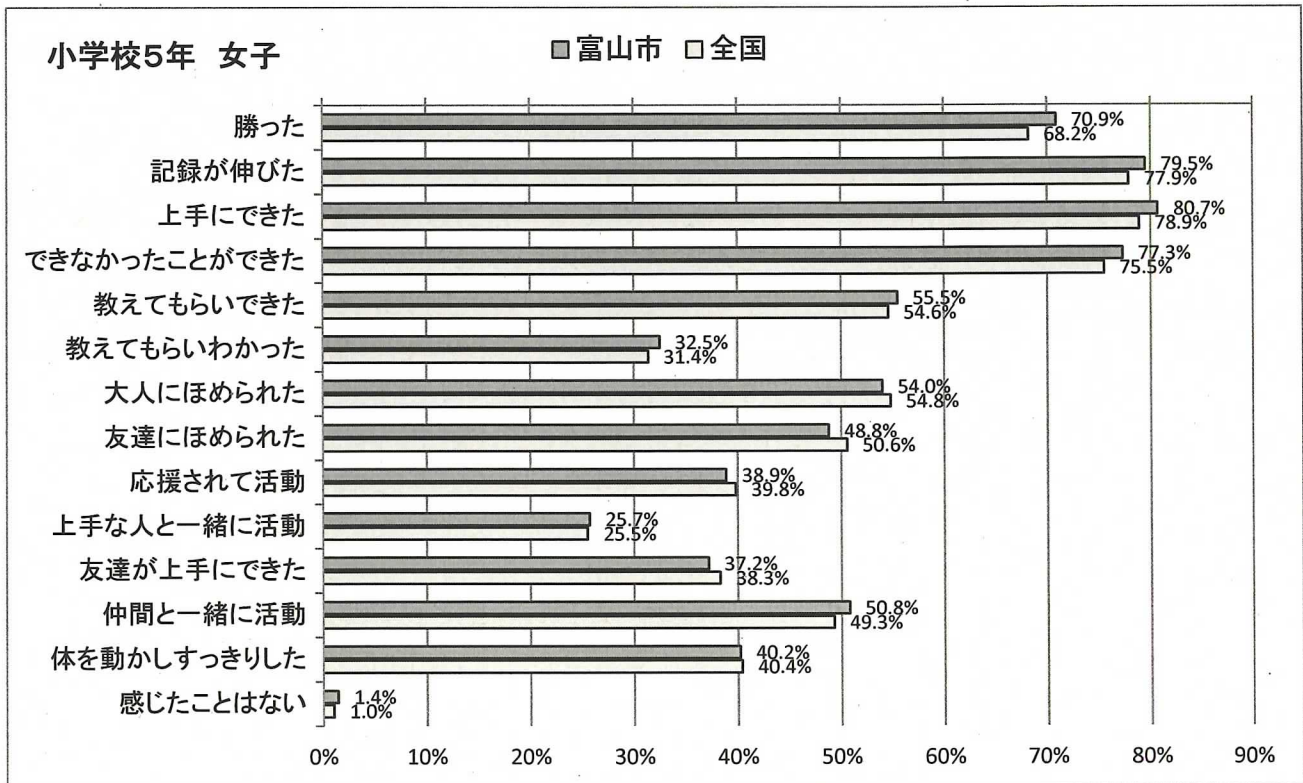
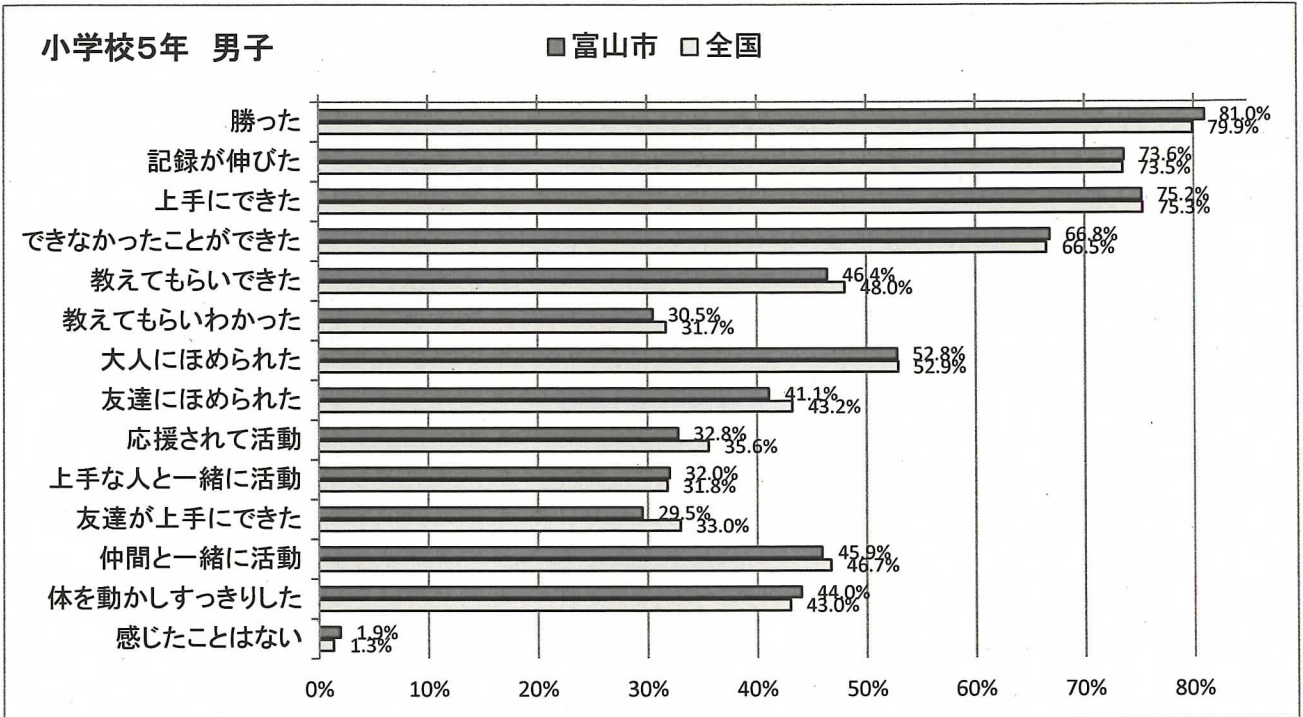
Q9. できないことができるようになったきっかけ（※複数回答）



できないことができるようになったきっかけとして、回答率の1位の項目は、男子は「先生や友達のみねをした」で、女子は「友達に教えてもらった」である。「自分に合った場やルールが用意された」割合は、男子が13.9%、女子が10.5%であり、全国に比べると男女ともにやや低い。

【 小学校 】

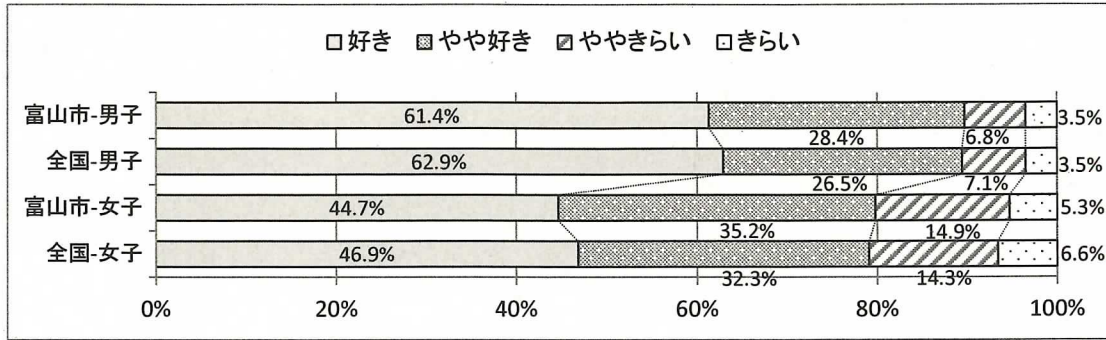
Q. 10 運動やスポーツが楽しいと感じたとき(※複数回答)



運動やスポーツが楽しいと感じたときとして、「勝ったとき」の割合が、男子は全国に比べてやや高く、女子は高い。「友達にほめられたとき」の割合が、男女ともに全国に比べてやや低い。「友達に応援されて活動したとき」の割合が、男子は全国に比べて低く、女子はほぼ同じである。回答率の上位4項目は、男女ともに、「勝ったとき」「記録が伸びたとき」「上手にできたとき」「できなかったことができたとき」である。特に、男子の1位は「勝ったとき」であり、女子の1位は、「上手にできたとき」である。

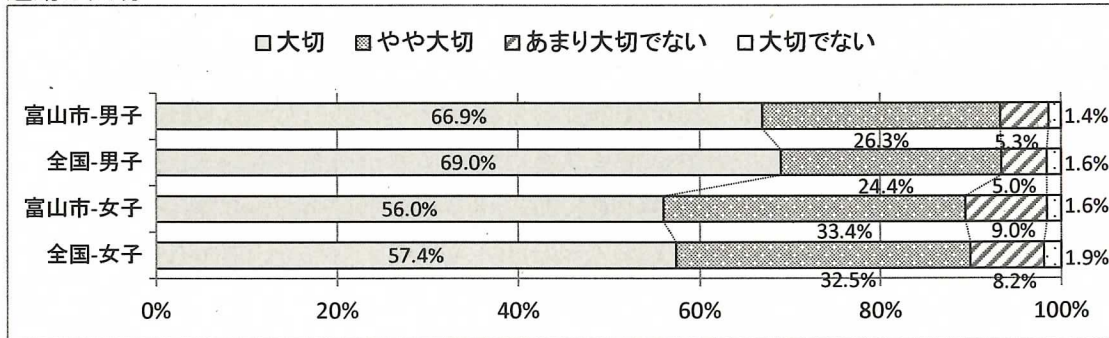
【 中学校 】

Q11. 運動が好き



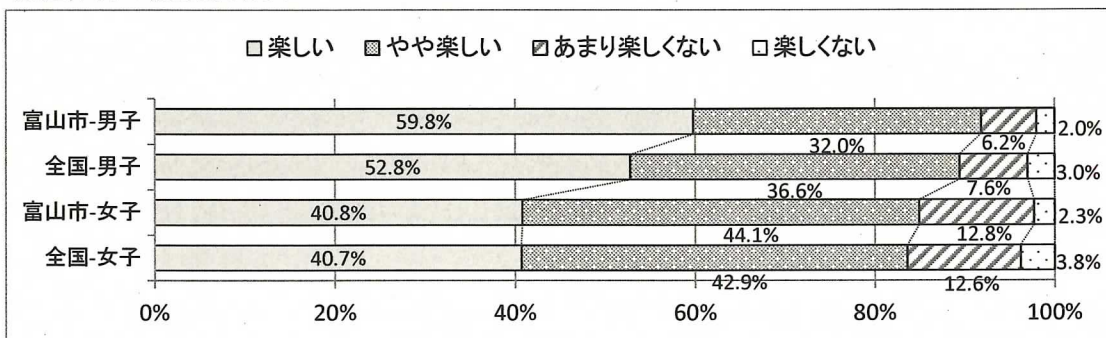
「運動が好きだ」「やや好きだ」と答えた生徒の割合は、全国に比べて男女ともにほぼ同じである。

Q12. 運動は大切



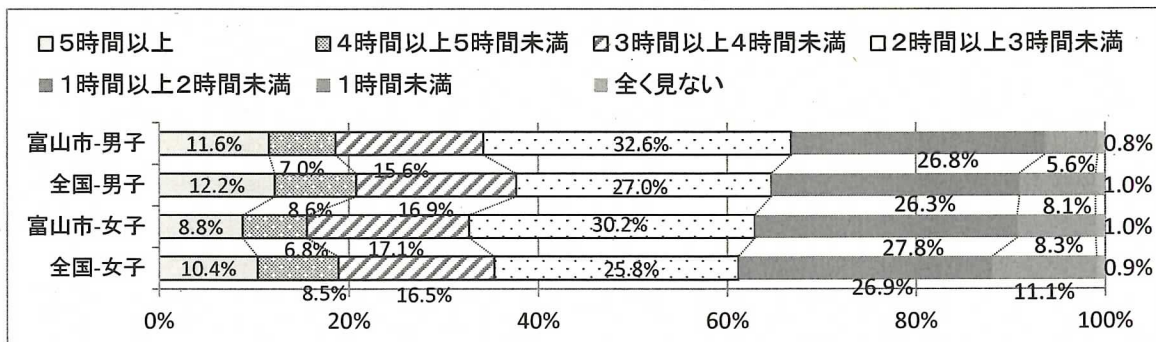
「運動は大切」「やや大切」と答えた生徒の割合は、全国に比べて男女ともにほぼ同じである。

Q13. 保健体育の授業は楽しい



「保健体育の授業は楽しい」「やや楽しい」と答えた生徒の割合は、全国に比べて男女ともにやや高い。

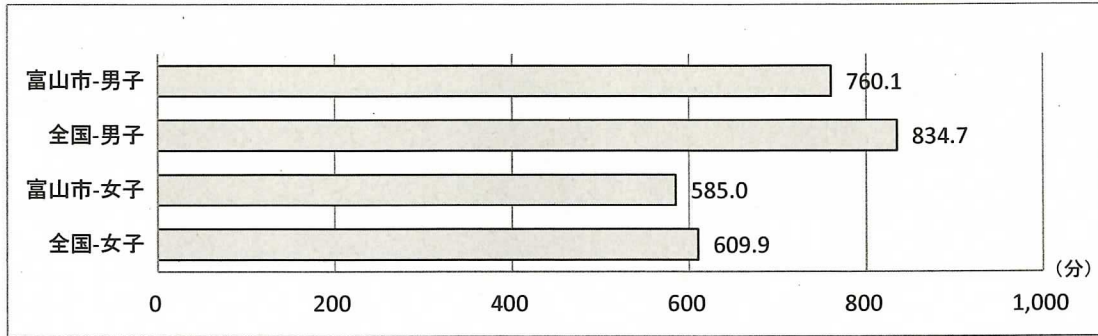
Q14. テレビやゲーム、スマートフォンの視聴時間



視聴時間が3時間未満の生徒の割合は、全国に比べて男女ともに高い。

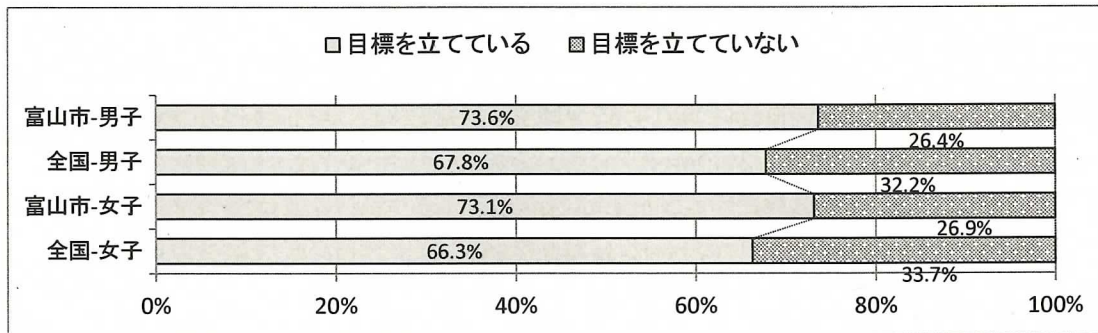
【 中学校 】

Q15. 1週間の総運動時間(月～日:保健体育の授業以外)



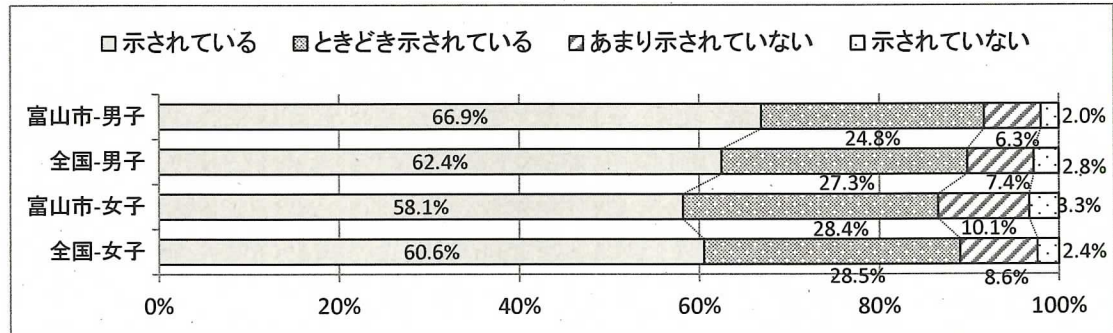
1週間の総運動時間は、全国に比べて男女ともに少ない。

Q16. 体力の向上目標



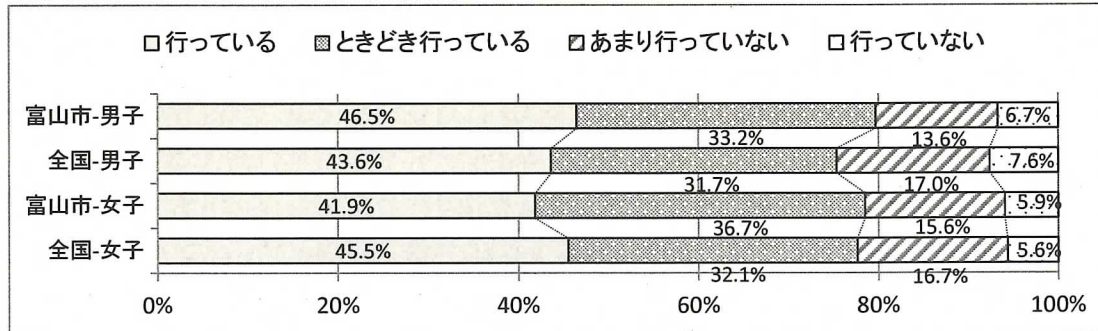
「体力の向上目標を立てている」と答えた生徒の割合は、全国に比べて男女ともに高い。

Q17. 保健体育の授業では目標が示されている



保健体育の授業において、「目標が示されている」「ときどき示されている」と答えた生徒の割合は、全国に比べて男子はやや高く、女子は低い。

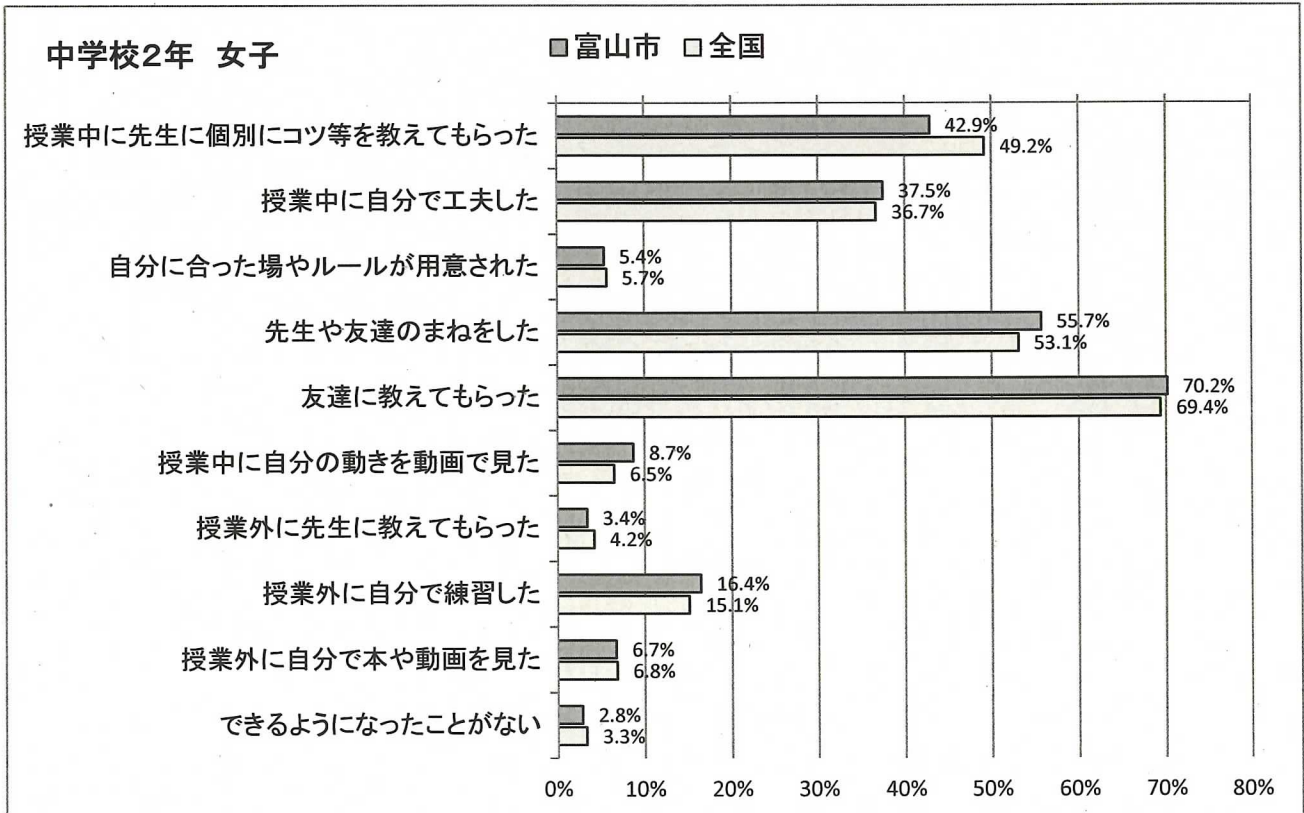
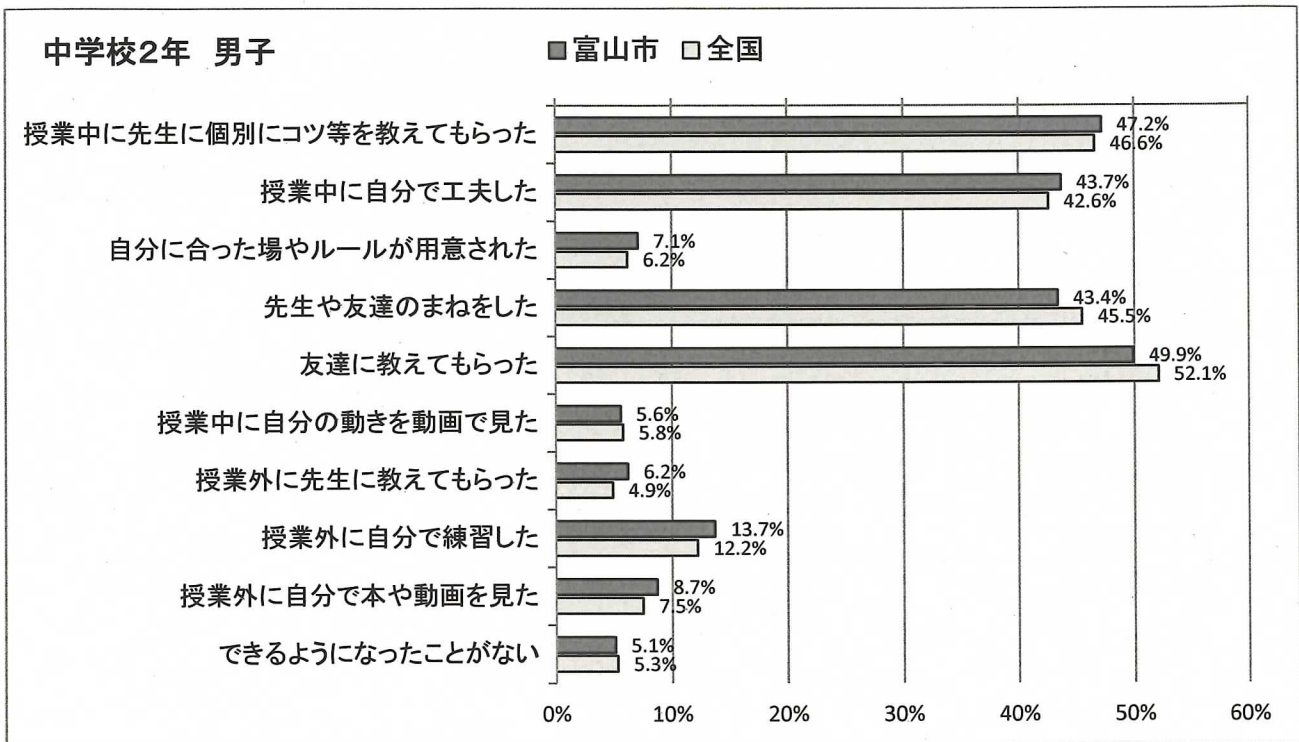
Q18. 保健体育の授業では振り返る活動を行っている



保健体育の授業において、「活動したことを振り返っている」「ときどき振り返っている」と答えた生徒の割合は、全国に比べて男子は高く、女子はやや高い。

【 中学校 】

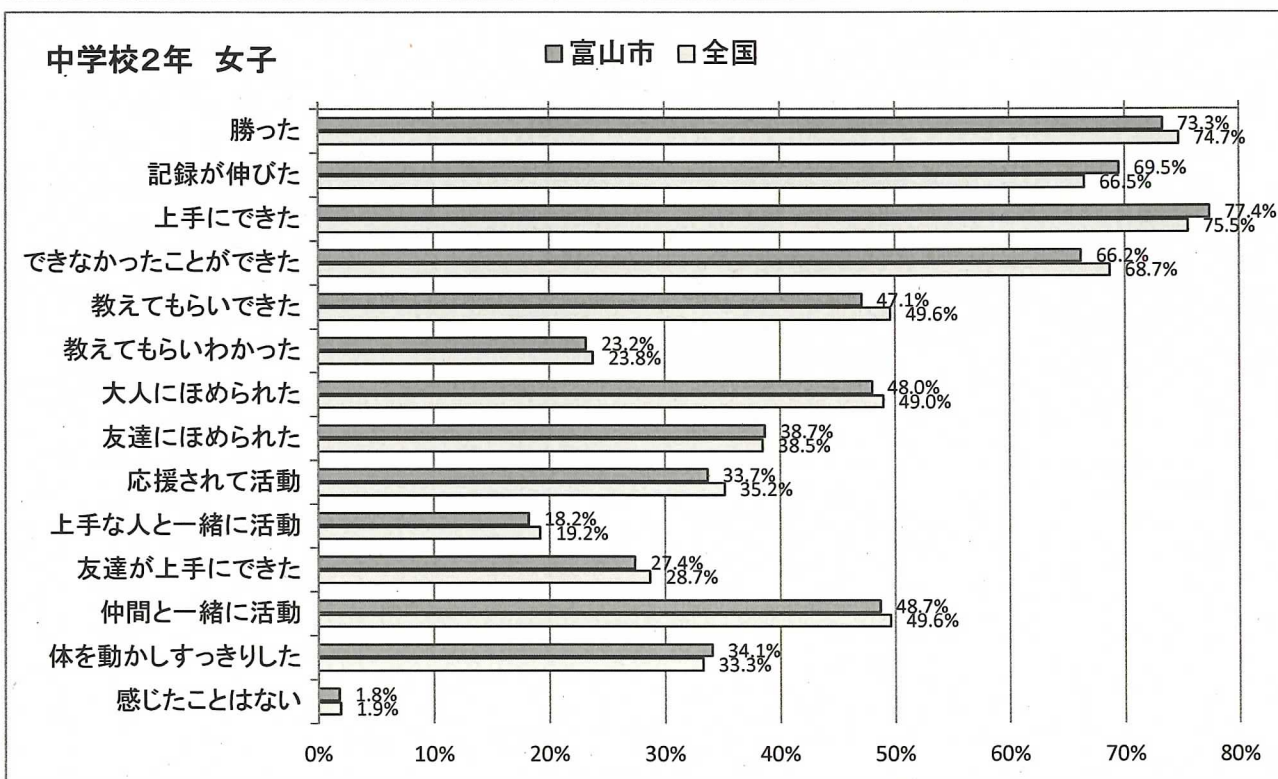
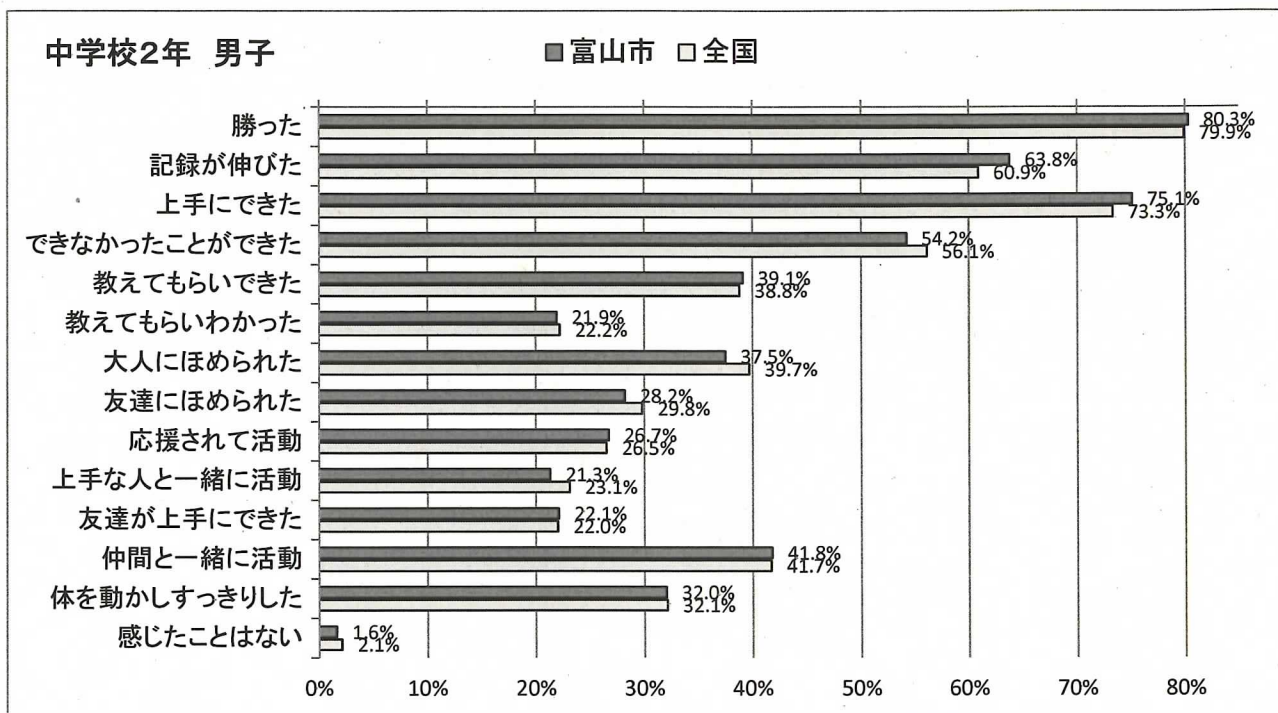
Q19. できないことができるようになったきっかけ (※複数回答)



できないことができるようになったきっかけとして、回答率の1位の項目は、男女ともに「友達に教えたもらったとき」である。「自分に合った場やルールが用意された」割合は、男子が7.1%、女子が5.4パーセントで、全国に比べると男女ともにほぼ同じである。

【 中学校 】

Q. 20 運動やスポーツが楽しいと感じたとき(※複数回答)

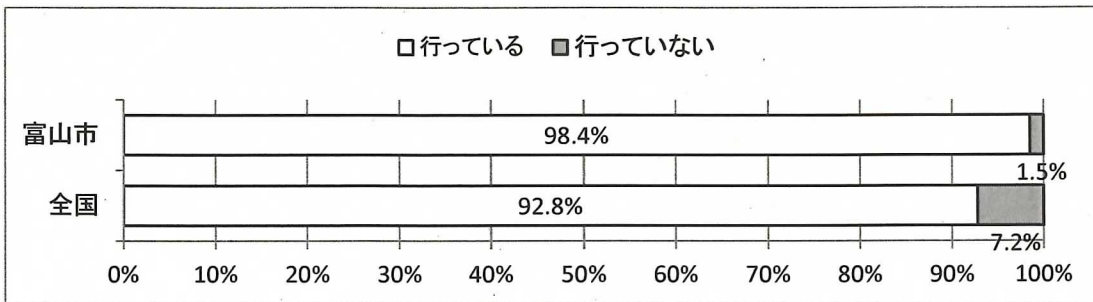


運動やスポーツが楽しいと感じたときとして、「記録が伸びたとき」の割合が、男女ともに全国に比べて高い。「上手にできたとき」の割合が、男女ともに全国に比べてやや高い。「できなかったことができたとき」の割合が、男子は全国に比べてやや低く、女子は低い。「教えてもらいできたとき」の割合が、男子は全国に比べてほぼ同じで、女子は低い。回答率の上位4項目は、男女ともに、「勝ったとき」「記録が伸びたとき」「上手にできたとき」「できなかったことができたとき」である。特に、男子の1位は「勝ったとき」であり、女子の1位は、「上手にできたとき」である。

4 学校質問紙調査の結果【小学校】

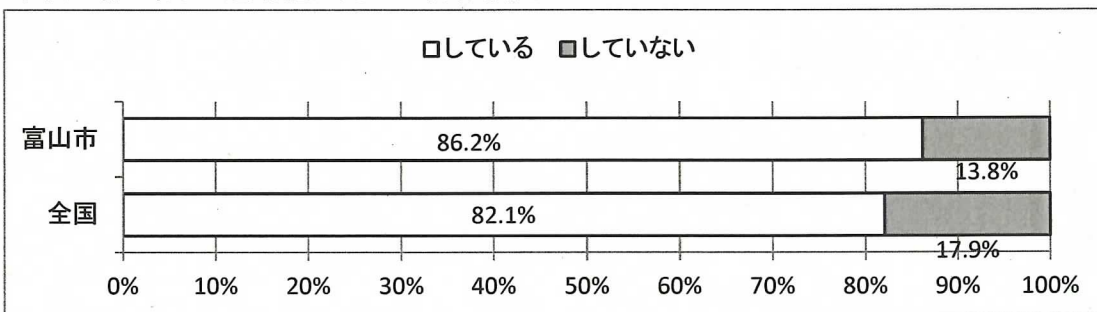
※小数第1位で四捨五入してあるため、計が100%にならない場合がある。

Q1. 全児童の体育の授業以外で体力・運動能力向上に係る取り組み



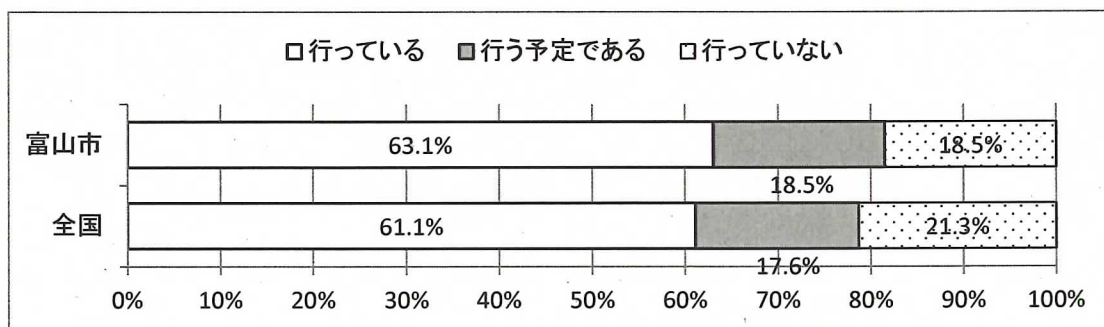
「体育の授業以外で、全児童の体力・運動能力を向上させる取り組みを行っている」と答えた学校の割合は、全国に比べて高い。

Q2. 学校全体で体力・運動能力向上の目標設定



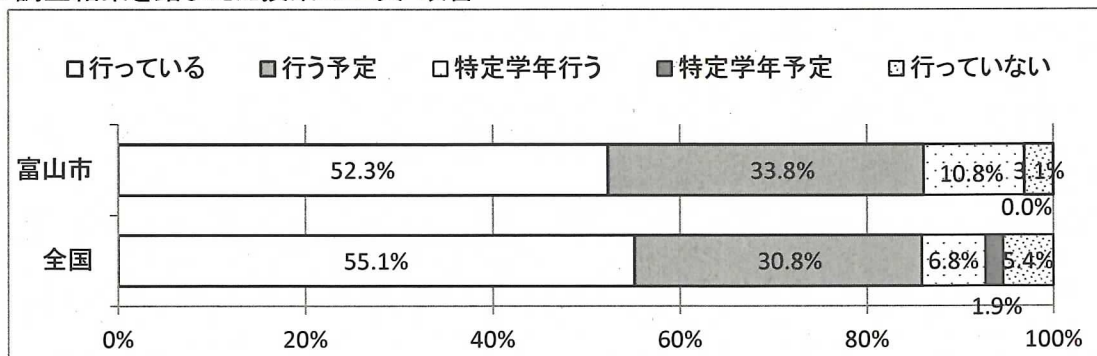
「学校全体で体力・運動能力向上の目標を設定している」と答えた学校の割合は、全国に比べて高い。

Q3. 運動・スポーツが苦手な児童向けの取り組み、性別に応じた取り組み



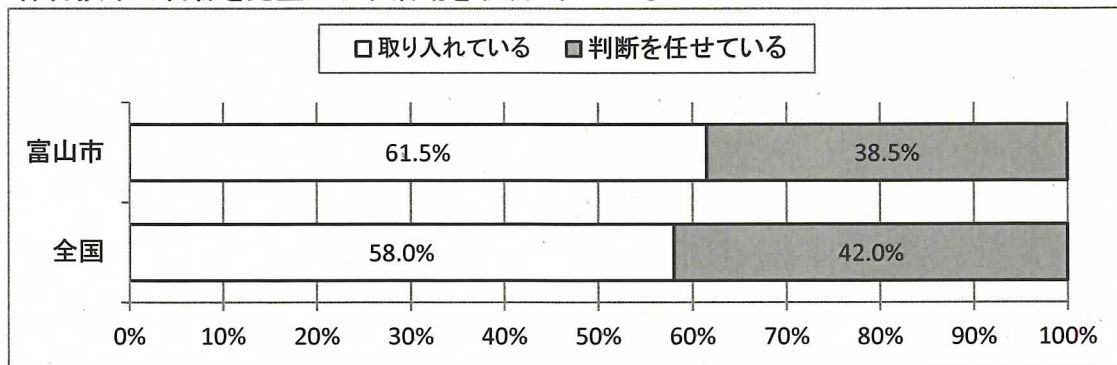
「運動・スポーツが苦手な児童向けの取り組み、性別に応じた取り組みを行っている」「行う予定である」と答えた学校の割合は、全国に比べて高い。

Q4. 調査結果を踏まえた授業の工夫・改善



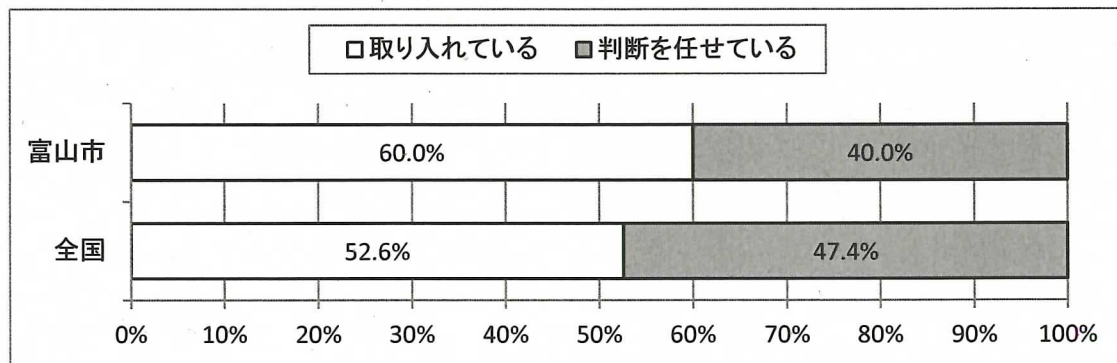
「調査結果を踏まえた授業の工夫・改善を行う」「行う予定である」と答えた学校の割合は、全国に比べてほぼ同じである。

Q5. 体育授業の目標を児童に示す活動を取り入れている



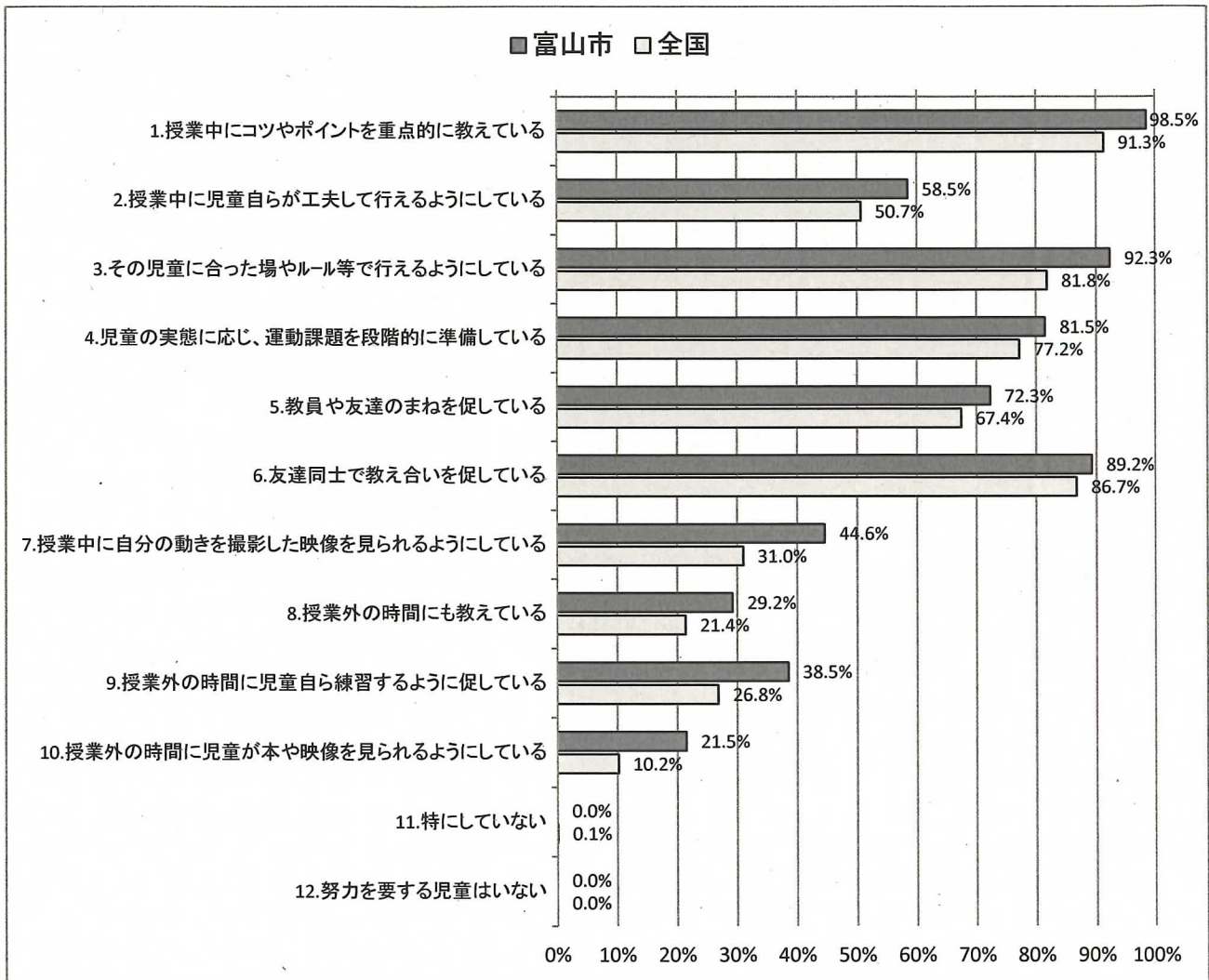
「体育の授業で、目標を児童に示す活動を取り入れている」と答えた学校の割合は、全国に比べて高い。

Q6. 体育授業で学習したことを振り返る活動を取り入れている



「体育の授業で、学習したことを振り返る活動をいつも取り入れている」と答えた学校の割合は、全国に比べて高い。

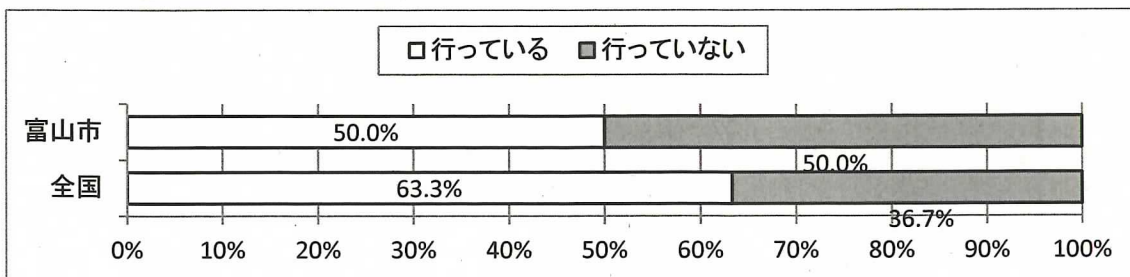
Q7. 体育の授業で努力を要する児童がいる場合に、どのような取り組みをしていますか。(※複数回答)



全ての項目で、全国を上回っている。回答率の上位3項目は、「授業中にコツやポイントを重点的に教えている」「その児童に合った場やルール等で行えるようにしている」「友達同士で教え合いを促している」であり、その割合は、80%を超えている。

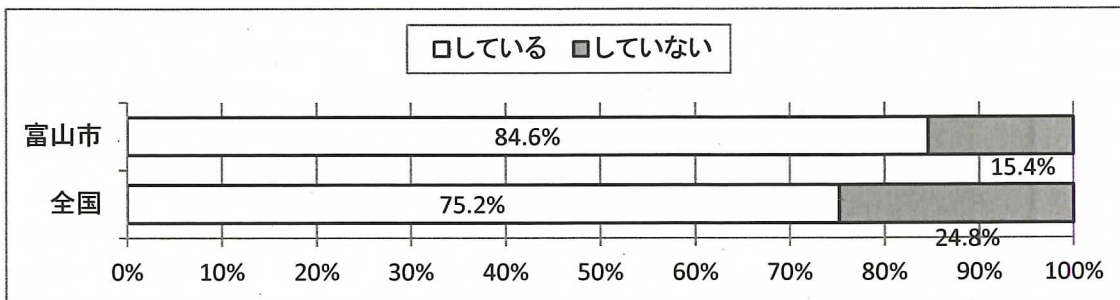
学校質問紙調査の結果【中学校】

Q8. 全生徒の保健体育授業以外で体力・運動能力向上に係る取り組み



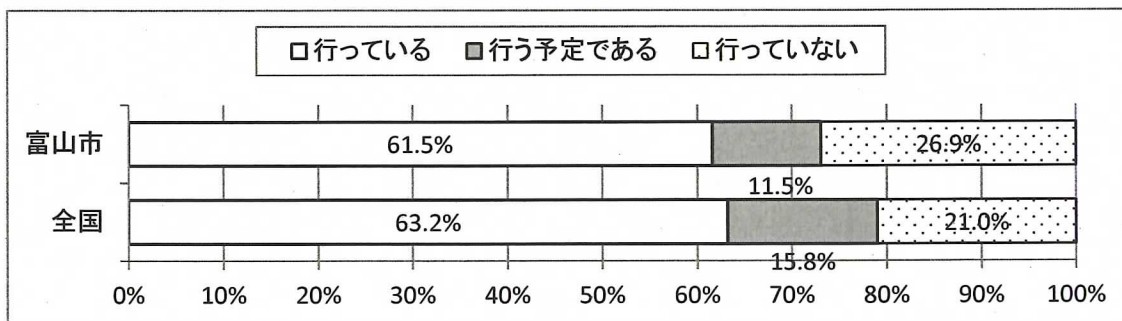
「保健体育の授業以外で、全生徒の体力・運動能力を向上させる取り組みを行っている」と答えた学校の割合は、全国に比べて低い。

Q9. 学校全体で体力・運動能力向上の目標設定



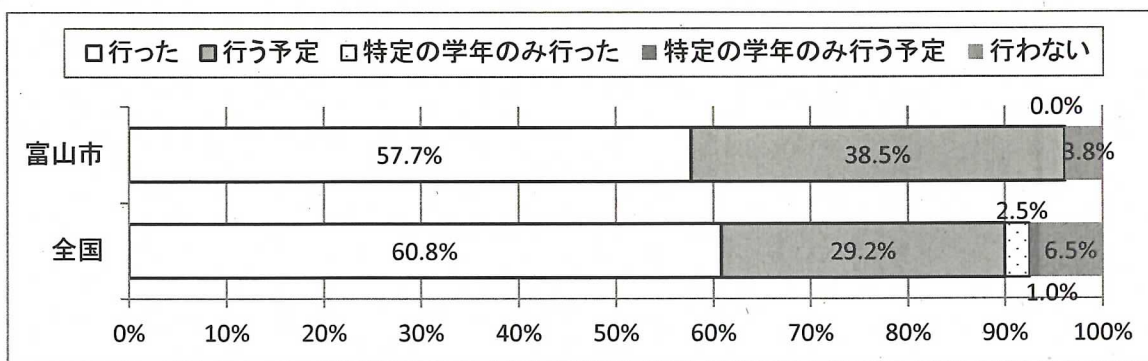
「学校全体で体力・運動能力向上の目標を設定している」と答えた学校の割合は、全国に比べて高い。

Q10. 運動・スポーツが苦手な生徒向けの取り組み、性別に応じた取り組み



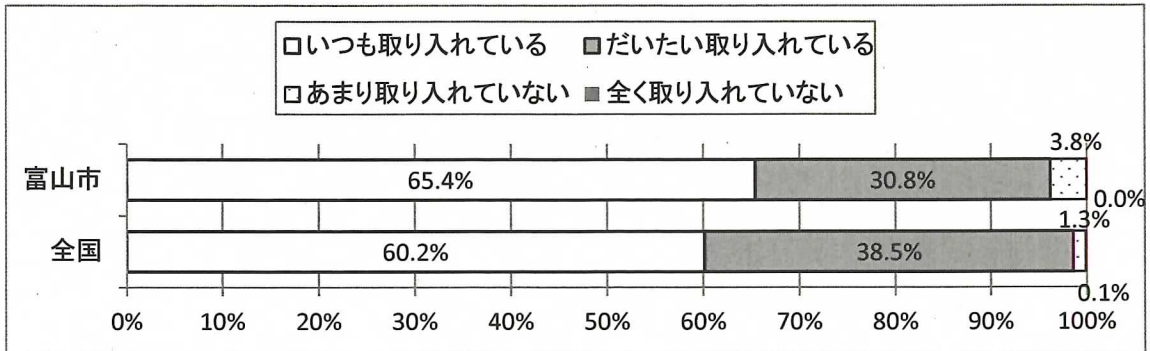
「運動・スポーツが苦手な生徒向けの取り組み、性別に応じた取り組みを行っている」「行う予定である」と答えた学校の割合は、全国に比べて低い。

Q11. 調査結果を踏まえた授業の工夫・改善



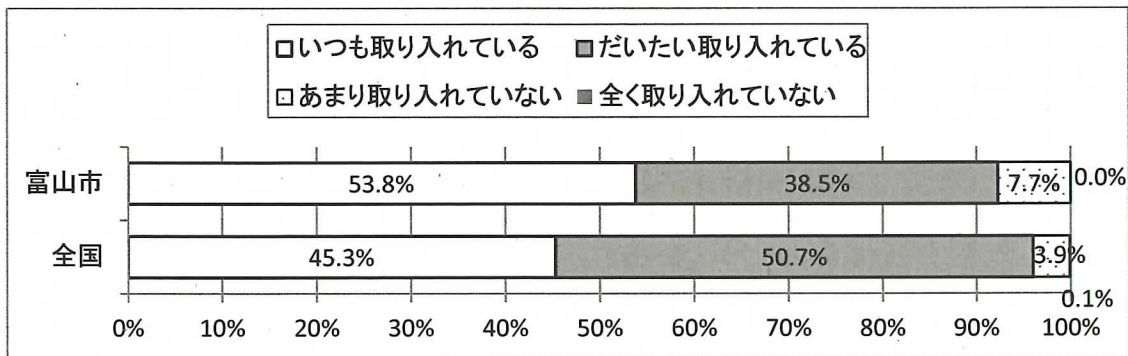
「調査結果を踏まえた授業の工夫・改善を行った」「行う予定である」と答えた学校の割合は、全国に比べて高い。

Q12. 保健体育授業の目標を生徒に示す活動を取り入れている



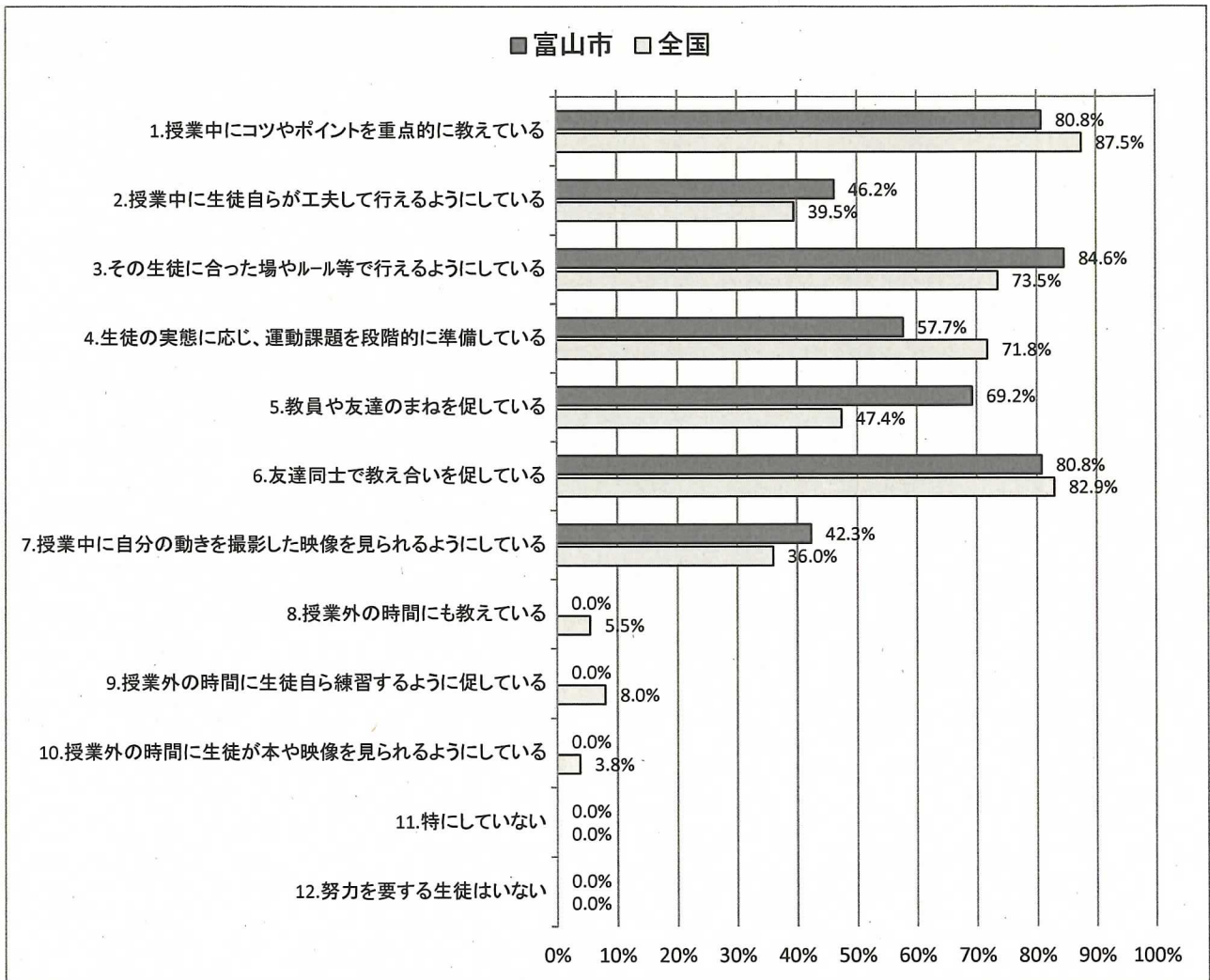
「保健体育の授業で、目標を生徒に示す活動を取り入れている」「だいたい取り入れている」と答えた学校の割合は、全国に比べて低い。

Q13. 保健体育授業で学習したことを振り返る活動を取り入れている



「保健体育の授業で、学習したことを振り返る活動をいつも取り入れている」「だいたい取り入れている」と答えた学校の割合は、全国に比べて低い。

Q14. 保健体育の授業で努力を要する生徒がいる場合に、どのような取り組みをしていますか。(※複数回答)



回答率の上位3項目は、「授業中にコツやポイントを重点的に教えている」「その生徒に合った場やルール等で行えるようにしている」「友達同士で教え合いを促している」であり、その割合は、80%を超えている。

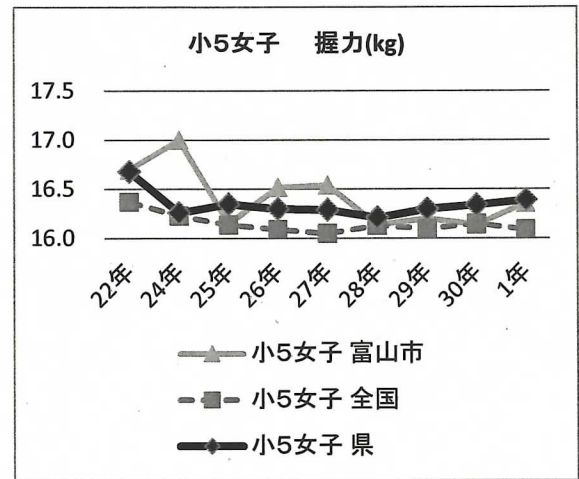
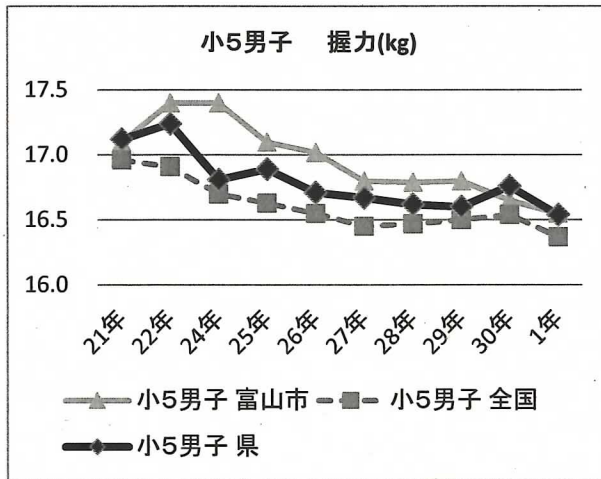
IV 体力・運動能力調査 全国・県との経年比較 (H21～R1)

※平成23年度は、実施していない。

【小学校】

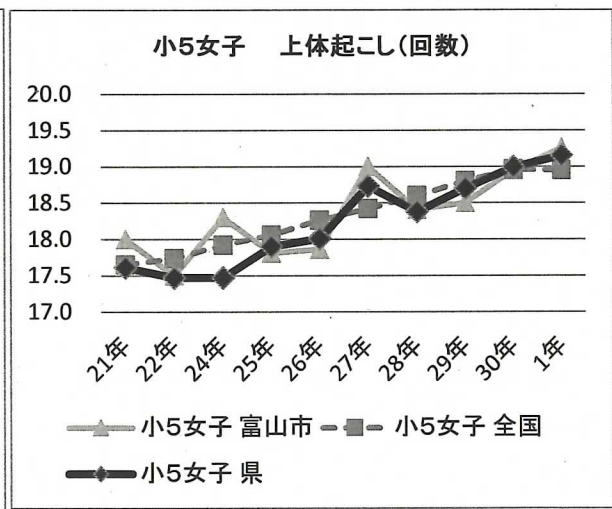
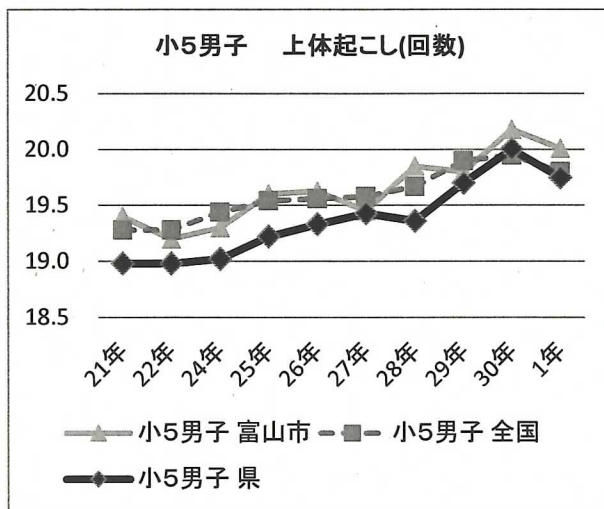
握力(kg)

		21年	22年	24年	25年	26年	27年	28年	29年	30年	1年
小5男子	富山市	17.1	17.4	17.4	17.1	17.0	16.8	16.8	16.8	16.7	16.6
	全国	17.0	16.9	16.7	16.6	16.6	16.5	16.5	16.5	16.5	16.4
	県	17.1	17.2	16.8	16.9	16.7	16.7	16.6	16.6	16.8	16.5
		21年	22年	24年	25年	26年	27年	28年	29年	30年	1年
小5女子	富山市	16.5	16.7	17.0	16.2	16.5	16.5	16.1	16.2	16.1	16.4
	全国	16.4	16.4	16.2	16.1	16.1	16.1	16.1	16.1	16.2	16.1
	県	16.5	16.7	16.3	16.4	16.3	16.3	16.2	16.3	16.3	16.4



上体起こし(回数)

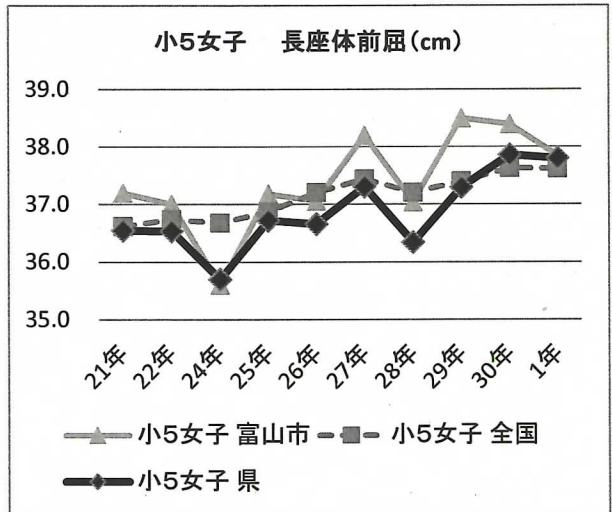
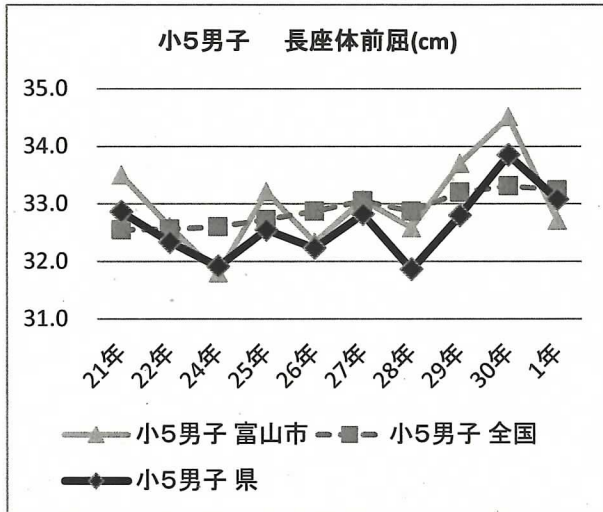
		21年	22年	24年	25年	26年	27年	28年	29年	30年	1年
小5男子	富山市	19.4	19.2	19.3	19.6	19.6	19.5	19.9	19.8	20.2	20.0
	全国	19.3	19.3	19.4	19.5	19.6	19.6	19.7	19.9	20.0	19.8
	県	19.0	19.0	19.0	19.2	19.3	19.4	19.4	19.7	20.0	19.8
		21年	22年	24年	25年	26年	27年	28年	29年	30年	1年
小5女子	富山市	18.0	17.5	18.3	17.8	17.9	19.0	18.4	18.5	19.0	19.3
	全国	17.7	17.7	17.9	18.1	18.3	18.4	18.6	18.8	19.0	19.0
	県	17.6	17.5	17.5	17.9	18.0	18.7	18.4	18.7	19.0	19.2



【小学校】

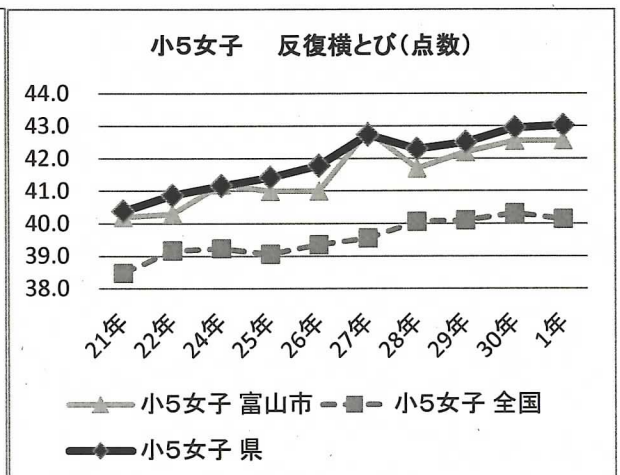
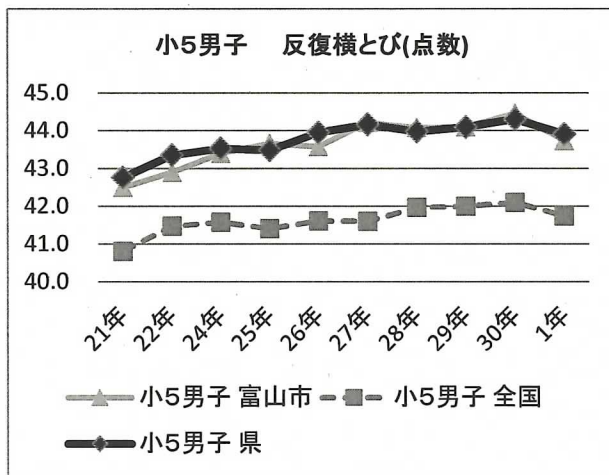
長座体前屈(cm)

		21年	22年	24年	25年	26年	27年	28年	29年	30年	1年
小5男子	富山市	33.5	32.6	31.8	33.2	32.3	33.1	32.6	33.7	34.5	32.7
	全国	32.6	32.6	32.6	32.7	32.9	33.1	32.9	33.2	33.3	33.2
	県	32.9	32.3	31.9	32.6	32.2	32.8	31.9	32.8	33.9	33.1
		21年	22年	24年	25年	26年	27年	28年	29年	30年	1年
小5女子	富山市	37.2	37.0	35.6	37.2	37.1	38.2	37.0	38.5	38.4	37.9
	全国	36.6	36.7	36.7	36.9	37.2	37.4	37.2	37.4	37.6	37.6
	県	36.6	36.5	35.7	36.7	36.7	37.3	36.3	37.3	37.9	37.8



反復横とび(点数)

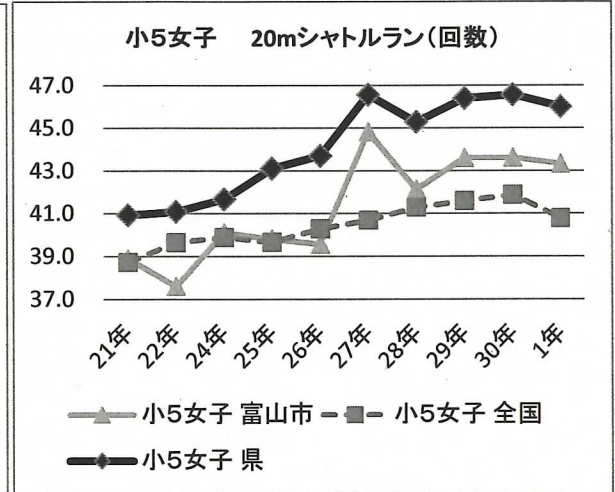
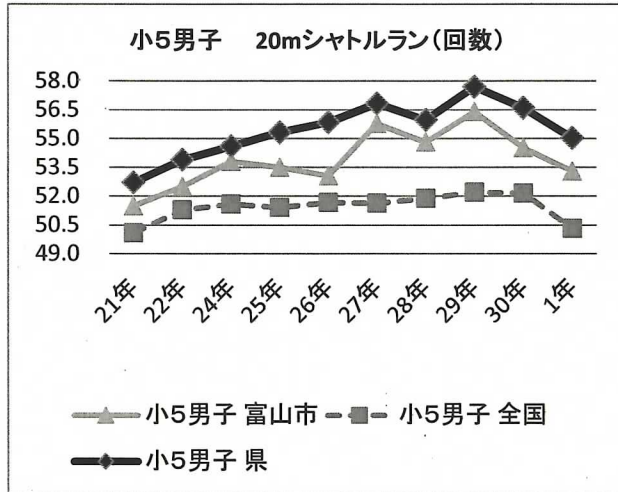
		21年	22年	24年	25年	26年	27年	28年	29年	30年	1年
小5男子	富山市	42.5	42.9	43.4	43.7	43.6	44.2	44.1	44.1	44.5	43.7
	全国	40.8	41.5	41.6	41.4	41.6	41.6	42.0	42.0	42.1	41.7
	県	42.8	43.4	43.5	43.5	44.0	44.2	44.0	44.1	44.3	43.9
		21年	22年	24年	25年	26年	27年	28年	29年	30年	1年
小5女子	富山市	40.2	40.3	41.2	41.0	41.0	42.8	41.7	42.2	42.6	42.6
	全国	38.5	39.2	39.2	39.1	39.4	39.6	40.1	40.1	40.3	40.1
	県	40.4	40.9	41.2	41.4	41.8	42.7	42.3	42.5	43.0	43.0



【小学校】

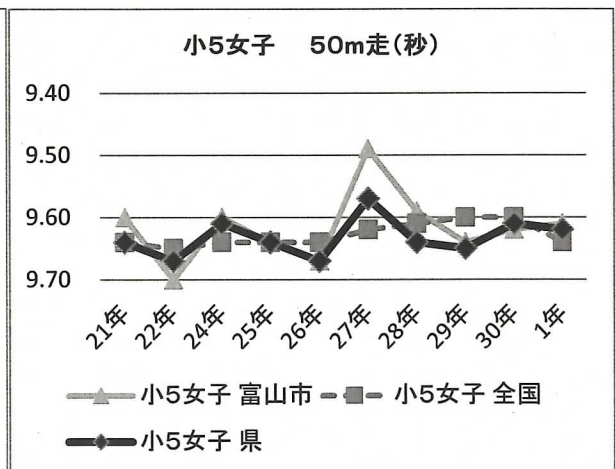
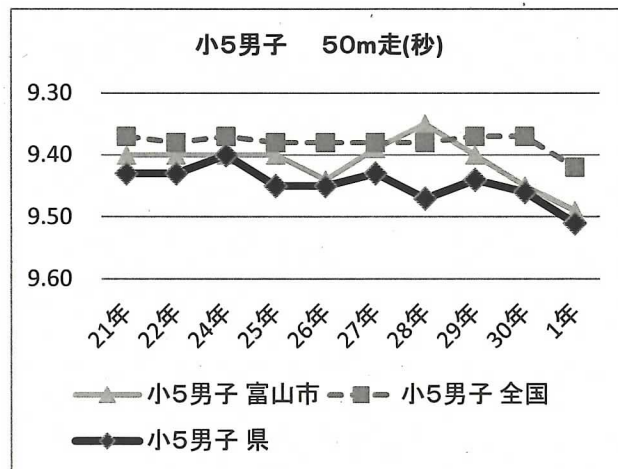
20mシャトルラン(回数)

		21年	22年	24年	25年	26年	27年	28年	29年	30年	1年
小5男子	富山市	51.5	52.5	53.8	53.5	53.1	55.8	54.8	56.4	54.5	53.3
	全国	50.1	51.3	51.6	51.4	51.7	51.6	51.9	52.2	52.2	50.3
	県	52.7	53.9	54.6	55.3	55.9	56.8	56.0	57.7	56.6	55.0
		21年	22年	24年	25年	26年	27年	28年	29年	30年	1年
小5女子	富山市	38.9	37.6	40.1	39.8	39.6	44.8	42.1	43.6	43.6	43.3
	全国	38.7	39.7	39.9	39.7	40.3	40.7	41.3	41.6	41.9	40.8
	県	40.9	41.1	41.7	43.1	43.7	46.6	45.3	46.4	46.6	46.0



50m走(秒)

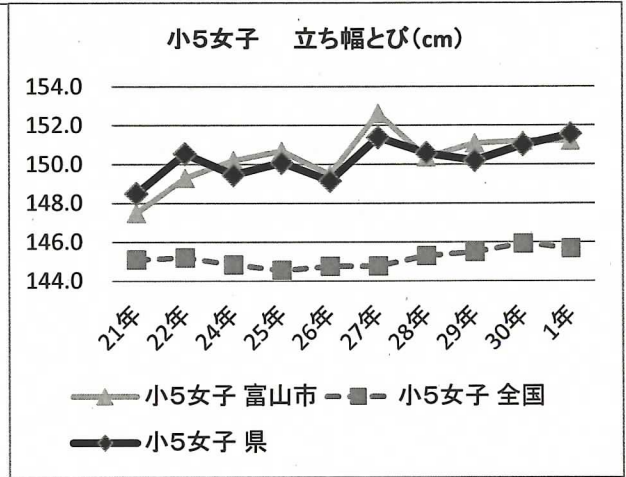
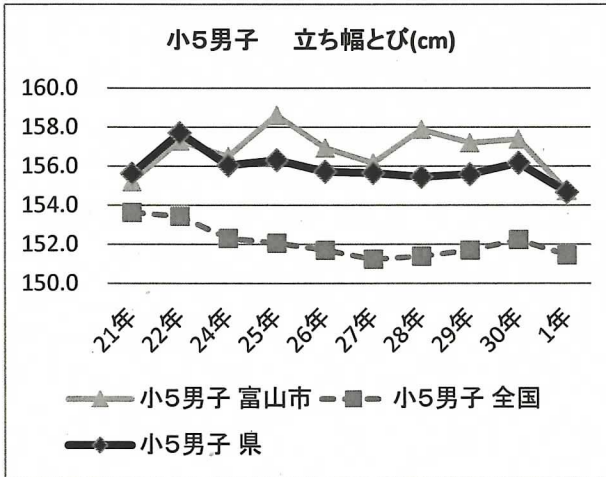
		21年	22年	24年	25年	26年	27年	28年	29年	30年	1年
小5男子	富山市	9.40	9.40	9.40	9.40	9.44	9.39	9.35	9.40	9.45	9.49
	全国	9.37	9.38	9.37	9.38	9.38	9.38	9.38	9.37	9.37	9.42
	県	9.43	9.43	9.40	9.45	9.45	9.43	9.47	9.44	9.46	9.51
		21年	22年	24年	25年	26年	27年	28年	29年	30年	1年
小5女子	富山市	9.60	9.70	9.60	9.64	9.67	9.49	9.59	9.64	9.62	9.61
	全国	9.64	9.65	9.64	9.64	9.64	9.62	9.61	9.60	9.60	9.64
	県	9.64	9.67	9.61	9.64	9.67	9.57	9.64	9.65	9.61	9.62



【小学校】

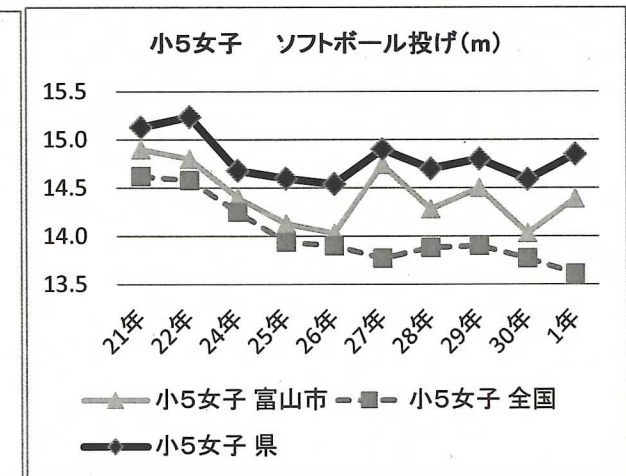
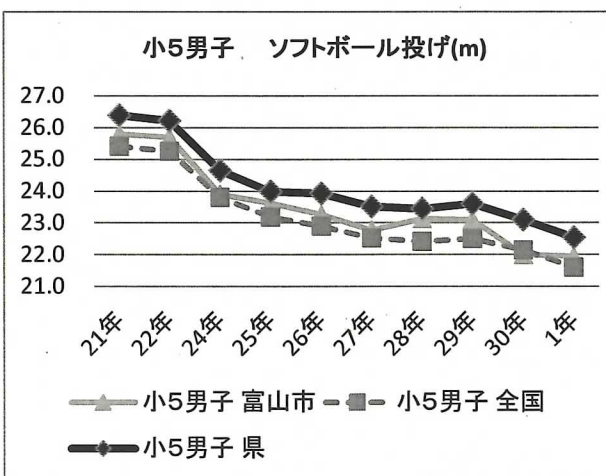
立ち幅とび(cm)

		21年	22年	24年	25年	26年	27年	28年	29年	30年	1年
小5男子	富山市	155.2	157.3	156.5	158.6	156.9	156.2	157.9	157.2	157.4	154.7
	全国	153.6	153.4	152.3	152.1	151.7	151.2	151.4	151.7	152.2	151.5
	県	155.6	157.7	156.0	156.3	155.7	155.7	155.5	155.6	156.2	154.7
		21年	22年	24年	25年	26年	27年	28年	29年	30年	1年
小5女子	富山市	147.5	149.3	150.2	150.7	149.5	152.6	150.4	151.1	151.2	151.2
	全国	145.1	145.2	144.8	144.6	144.8	144.8	145.3	145.5	145.9	145.7
	県	148.5	150.6	149.5	150.1	149.2	151.4	150.6	150.2	151.0	151.6



ソフトボール投げ(m)

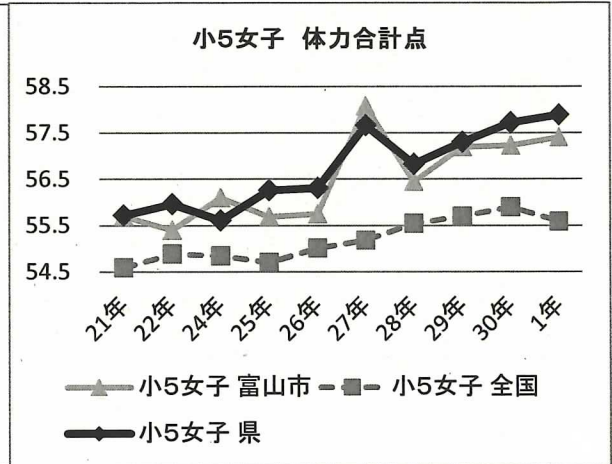
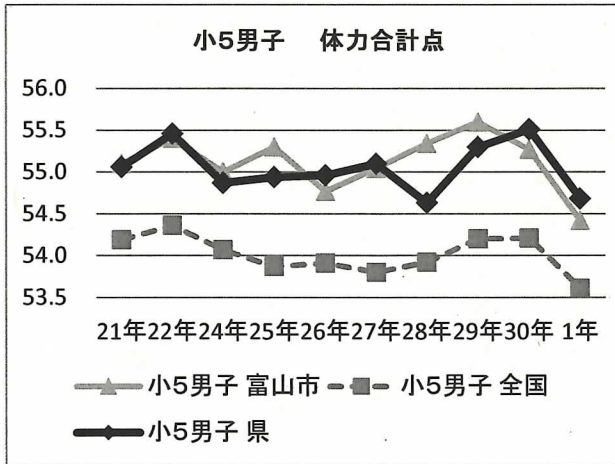
		21年	22年	24年	25年	26年	27年	28年	29年	30年	1年
小5男子	富山市	25.8	25.7	23.9	23.6	23.3	22.8	23.1	23.1	22.0	22.0
	全国	25.4	25.3	23.8	23.2	22.9	22.5	22.4	22.5	22.2	21.6
	県	26.4	26.2	24.7	24.0	23.9	23.5	23.5	23.6	23.1	22.5
		21年	22年	24年	25年	26年	27年	28年	29年	30年	1年
小5女子	富山市	14.9	14.8	14.4	14.1	14.0	14.7	14.3	14.5	14.0	14.4
	全国	14.6	14.6	14.3	13.9	13.9	13.8	13.9	13.9	13.8	13.6
	県	15.1	15.2	14.7	14.6	14.5	14.9	14.7	14.8	14.6	14.9



【小学校】

体力合計点

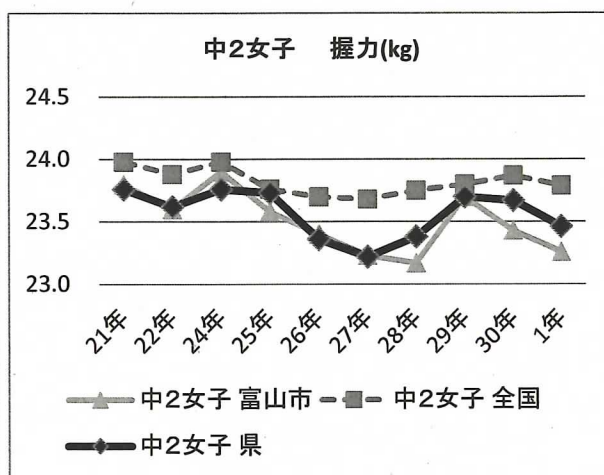
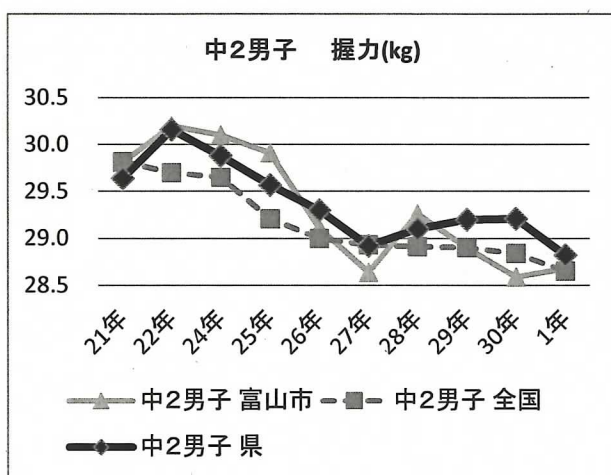
		21年	22年	24年	25年	26年	27年	28年	29年	30年	1年
小5男子	富山市	55.1	55.4	55.0	55.3	54.8	55.0	55.3	55.6	55.3	54.4
	全国	54.2	54.4	54.1	53.9	53.9	53.8	53.9	54.2	54.2	53.6
	県	55.1	55.5	54.9	54.9	55.0	55.1	54.6	55.3	55.5	54.7
		21年	22年	24年	25年	26年	27年	28年	29年	30年	1年
小5女子	富山市	55.7	55.4	56.1	55.7	55.8	58.1	56.5	57.2	57.2	57.4
	全国	54.6	54.9	54.9	54.7	55.0	55.2	55.5	55.7	55.9	55.6
	県	55.7	56.0	55.6	56.3	56.3	57.7	56.8	57.3	57.7	57.9



【中学校】

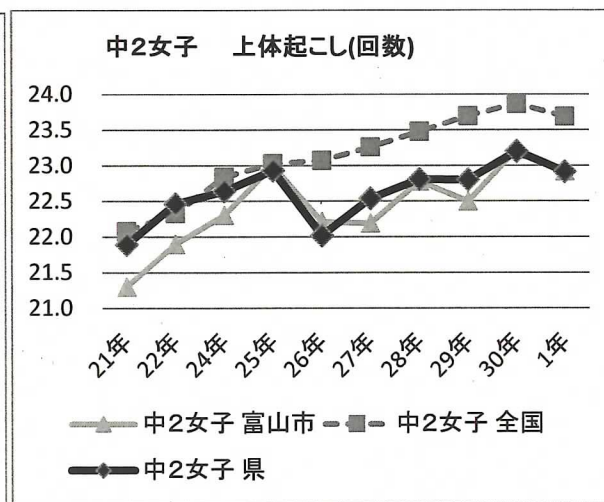
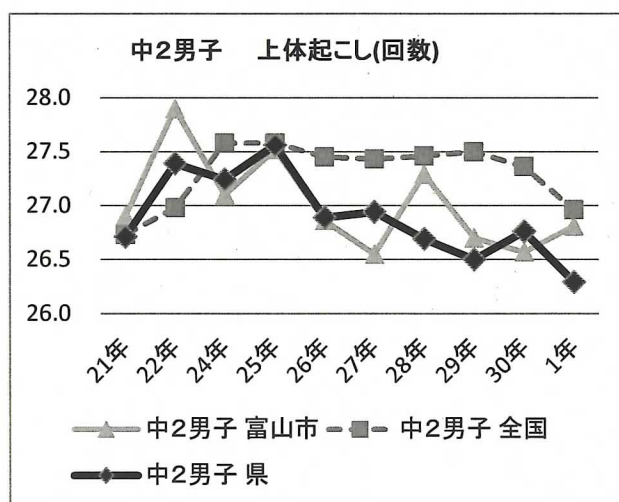
握力(kg)

		21年	22年	24年	25年	26年	27年	28年	29年	30年	1年
中2男子	富山市	29.8	30.2	30.1	29.9	29.1	28.6	29.3	28.9	28.6	28.7
	全国	29.8	29.7	29.7	29.2	29.0	28.9	28.9	28.9	28.8	28.7
	県	29.6	30.2	29.9	29.6	29.3	28.9	29.1	29.2	29.2	28.8
		21年	22年	24年	25年	26年	27年	28年	29年	30年	1年
中2女子	富山市	23.8	23.6	23.9	23.6	23.4	23.2	23.2	23.7	23.4	23.3
	全国	24.0	23.9	24.0	23.8	23.7	23.7	23.8	23.8	23.9	23.8
	県	23.8	23.6	23.8	23.7	23.4	23.2	23.4	23.7	23.7	23.5



上体起こし(回数)

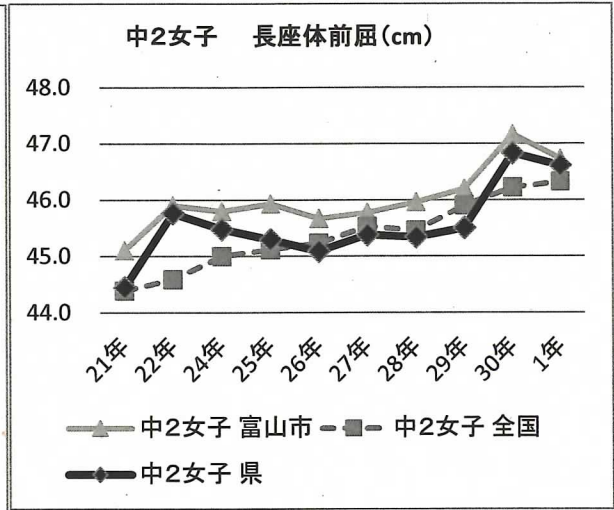
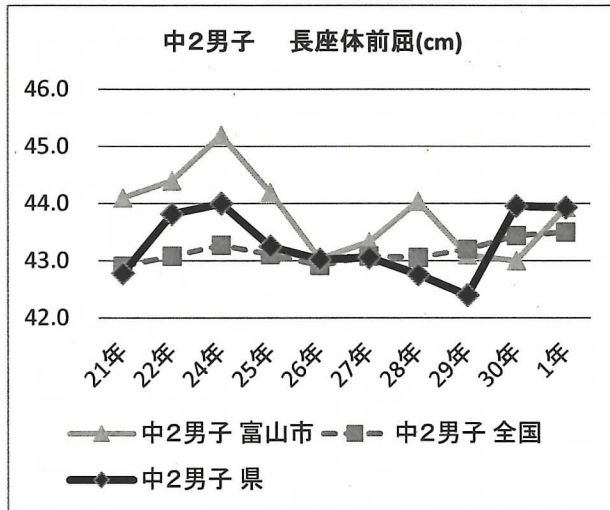
		21年	22年	24年	25年	26年	27年	28年	29年	30年	1年
中2男子	富山市	26.9	27.9	27.1	27.5	26.9	26.6	27.3	26.7	26.6	26.8
	全国	26.7	27.0	27.6	27.6	27.5	27.4	27.5	27.5	27.4	27.0
	県	26.7	27.4	27.2	27.6	26.9	26.9	26.7	26.5	26.8	26.3
		21年	22年	24年	25年	26年	27年	28年	29年	30年	1年
中2女子	富山市	21.3	21.9	22.3	23.0	22.2	22.2	22.8	22.5	23.2	22.9
	全国	22.1	22.3	22.8	23.0	23.1	23.3	23.5	23.7	23.9	23.7
	県	21.9	22.5	22.6	22.9	22.0	22.5	22.8	22.8	23.2	22.9



【中学校】

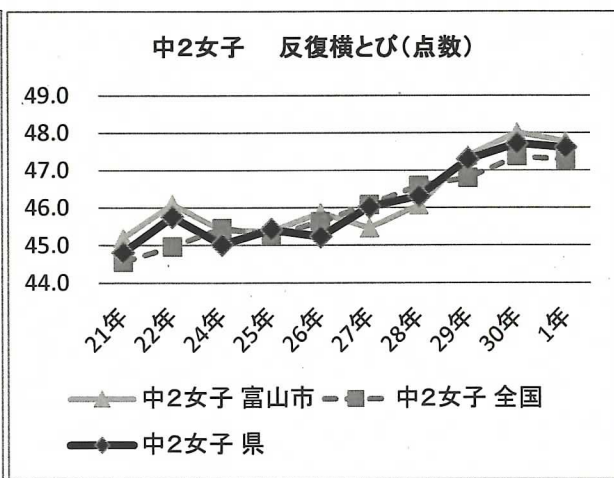
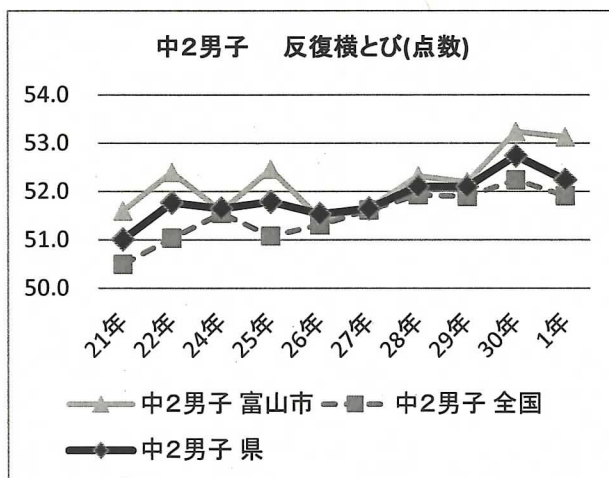
長座体前屈 (cm)

		21年	22年	24年	25年	26年	27年	28年	29年	30年	1年
中2男子	富山市	44.1	44.4	45.2	44.2	43.0	43.3	44.0	43.1	43.0	43.9
	全国	42.9	43.1	43.3	43.1	42.9	43.1	43.1	43.2	43.4	43.5
	県	42.8	43.8	44.0	43.3	43.0	43.1	42.8	42.4	44.0	43.9
		21年	22年	24年	25年	26年	27年	28年	29年	30年	1年
中2女子	富山市	45.1	45.9	45.8	45.9	45.7	45.8	46.0	46.2	47.2	46.7
	全国	44.4	44.6	45.0	45.1	45.2	45.5	45.5	45.9	46.2	46.3
	県	44.4	45.8	45.5	45.3	45.1	45.4	45.3	45.5	46.8	46.6



反復横とび(点数)

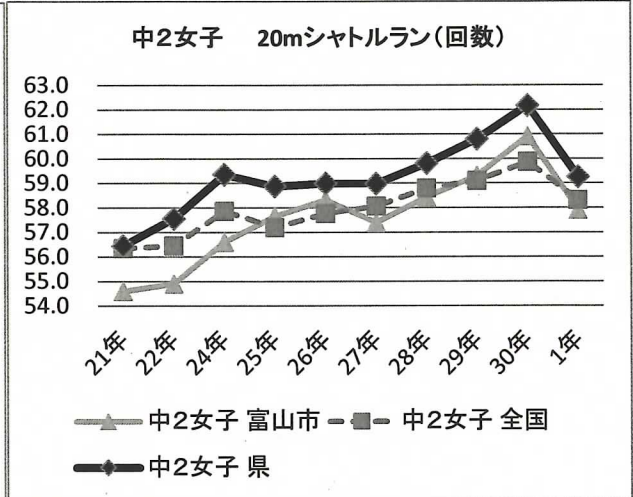
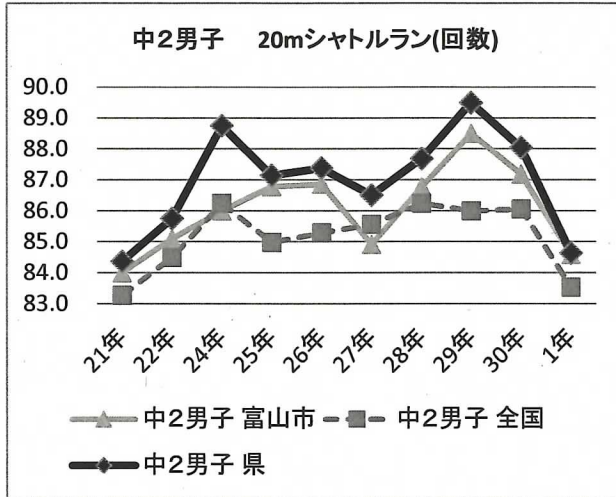
		21年	22年	24年	25年	26年	27年	28年	29年	30年	1年
中2男子	富山市	51.6	52.4	51.6	52.5	51.5	51.7	52.3	52.2	53.2	53.1
	全国	50.5	51.0	51.6	51.1	51.3	51.6	51.9	51.9	52.2	51.9
	県	51.0	51.8	51.7	51.8	51.5	51.7	52.1	52.1	52.7	52.2
		21年	22年	24年	25年	26年	27年	28年	29年	30年	1年
中2女子	富山市	45.2	46.1	45.4	45.4	45.9	45.5	46.1	47.4	48.0	47.8
	全国	44.6	45.0	45.5	45.3	45.6	46.1	46.6	46.8	47.4	47.3
	県	44.8	45.8	45.0	45.4	45.2	46.0	46.3	47.3	47.7	47.6



【中学校】

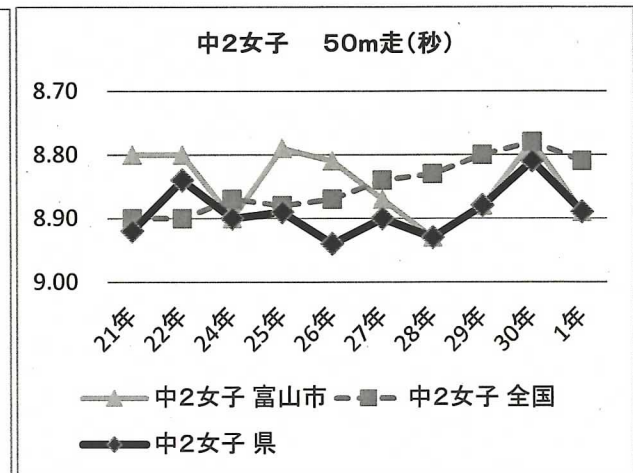
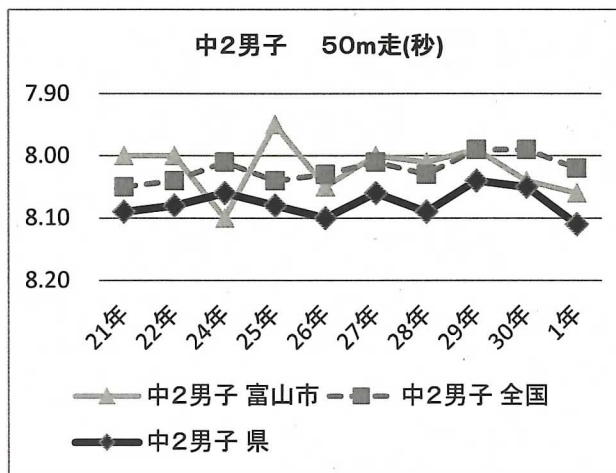
20mシャトルラン(回数)

		21年	22年	24年	25年	26年	27年	28年	29年	30年	1年
中2男子	富山市	84.0	85.1	86.0	86.8	86.9	84.9	86.8	88.5	87.2	84.6
	全国	83.3	84.5	86.2	85.0	85.3	85.6	86.2	86.0	86.1	83.5
	県	84.4	85.8	88.8	87.2	87.4	86.5	87.7	89.5	88.1	84.6
		21年	22年	24年	25年	26年	27年	28年	29年	30年	1年
中2女子	富山市	54.6	54.9	56.6	57.7	58.3	57.4	58.4	59.3	60.9	57.9
	全国	56.4	56.5	57.9	57.2	57.8	58.1	58.8	59.1	59.9	58.3
	県	56.5	57.6	59.4	58.9	59.0	59.0	59.8	60.8	62.2	59.3



50m走(秒)

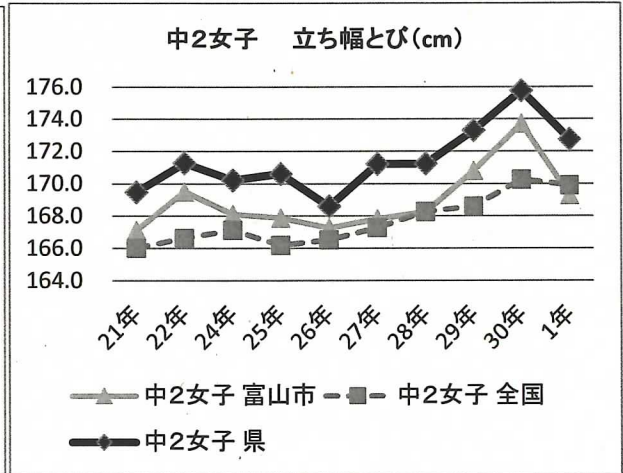
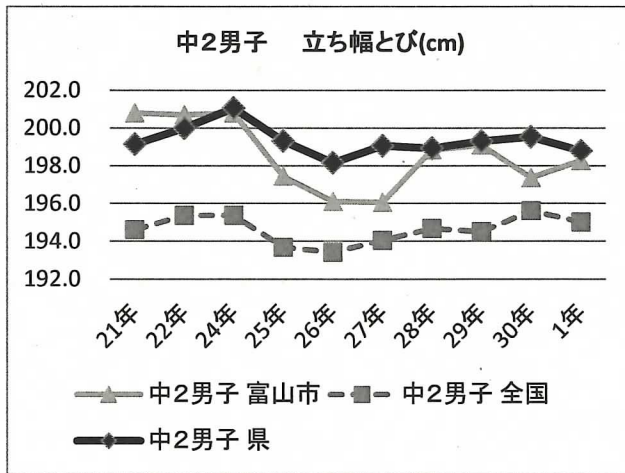
		21年	22年	24年	25年	26年	27年	28年	29年	30年	1年
中2男子	富山市	8.00	8.00	8.10	7.95	8.05	8.00	8.01	7.99	8.04	8.06
	全国	8.05	8.04	8.01	8.04	8.03	8.01	8.03	7.99	7.99	8.02
	県	8.09	8.08	8.06	8.08	8.10	8.06	8.09	8.04	8.05	8.11
		21年	22年	24年	25年	26年	27年	28年	29年	30年	1年
中2女子	富山市	8.80	8.80	8.90	8.79	8.81	8.87	8.93	8.88	8.78	8.89
	全国	8.90	8.90	8.87	8.88	8.87	8.84	8.83	8.80	8.78	8.81
	県	8.92	8.84	8.90	8.89	8.94	8.90	8.93	8.88	8.81	8.89



【中学校】

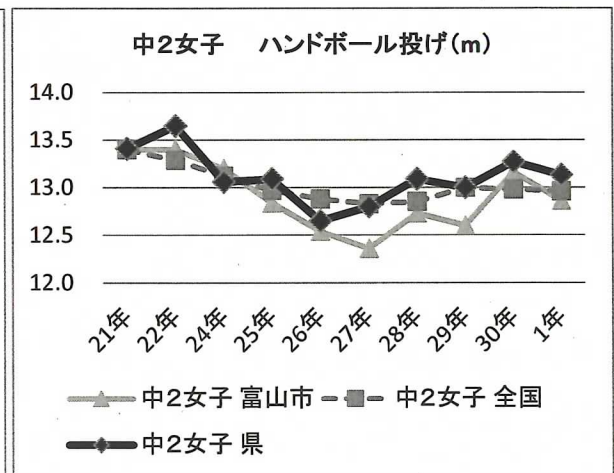
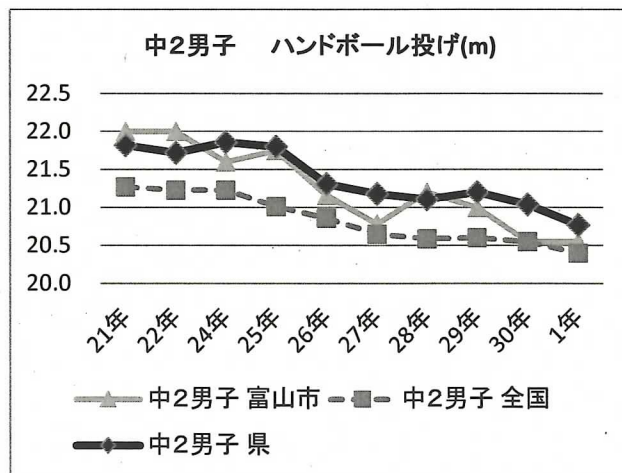
立ち幅とび(cm)

		21年	22年	24年	25年	26年	27年	28年	29年	30年	1年
中2男子	富山市	200.8	200.7	200.8	197.5	196.1	196.1	198.8	199.1	197.4	198.3
	全国	194.6	195.4	195.4	193.7	193.4	194.1	194.7	194.5	195.6	195.0
	県	199.1	200.0	201.1	199.3	198.2	199.1	198.9	199.3	199.5	198.8
		21年	22年	24年	25年	26年	27年	28年	29年	30年	1年
中2女子	富山市	167.1	169.5	168.1	167.9	167.3	167.8	168.3	170.8	173.7	169.3
	全国	166.0	166.6	167.1	166.2	166.5	167.3	168.3	168.6	170.3	169.9
	県	169.5	171.3	170.2	170.6	168.6	171.2	171.2	173.3	175.8	172.8



ハンドボール投げ(m)

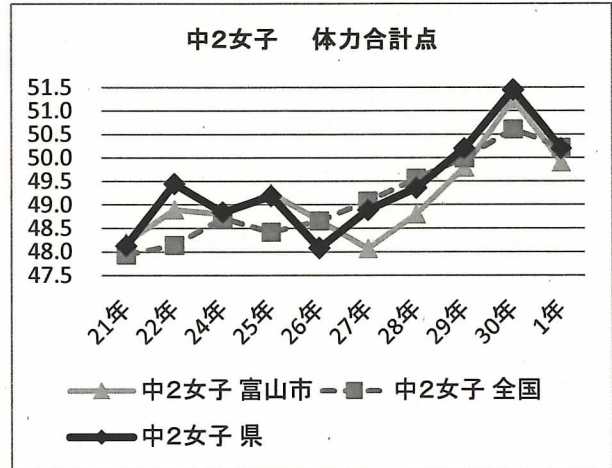
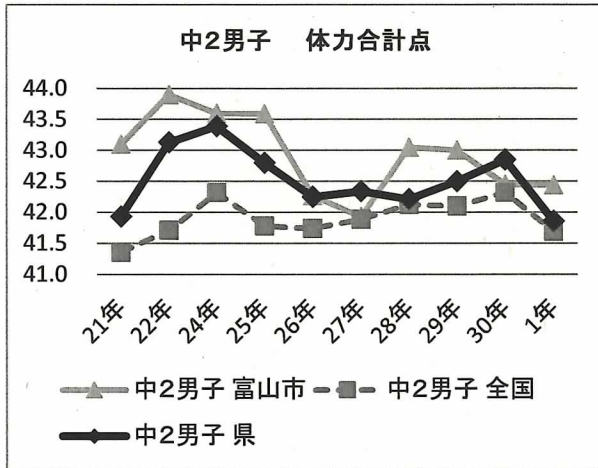
		21年	22年	24年	25年	26年	27年	28年	29年	30年	1年
中2男子	富山市	22.0	22.0	21.6	21.8	21.2	20.8	21.2	21.0	20.6	20.6
	全国	21.3	21.2	21.2	21.0	20.9	20.7	20.6	20.6	20.6	20.4
	県	21.8	21.7	21.9	21.8	21.3	21.2	21.1	21.2	21.0	20.8
		21年	22年	24年	25年	26年	27年	28年	29年	30年	1年
中2女子	富山市	13.4	13.4	13.2	12.8	12.5	12.4	12.7	12.6	13.2	12.9
	全国	13.4	13.3	13.1	13.0	12.9	12.8	12.9	13.0	13.0	13.0
	県	13.4	13.7	13.1	13.1	12.7	12.8	13.1	13.0	13.3	13.1



【中学校】

体力合計点

		21年	22年	24年	25年	26年	27年	28年	29年	30年	1年
中2男子	富山市	43.1	43.9	43.6	43.6	42.3	41.9	43.1	43.0	42.5	42.4
	全国	41.4	41.7	42.3	41.8	41.7	41.9	42.1	42.1	42.3	41.7
	県	41.9	43.1	43.4	42.8	42.3	42.3	42.2	42.5	42.9	41.9
		21年	22年	24年	25年	26年	27年	28年	29年	30年	1年
中2女子	富山市	48.2	48.9	48.8	49.3	48.7	48.1	48.8	49.8	51.2	49.9
	全国	47.9	48.1	48.7	48.4	48.7	49.1	49.6	50.0	50.6	50.2
	県	48.1	49.5	48.8	49.2	48.1	48.9	49.4	50.2	51.5	50.2



V 結果とその考察

1 実技の結果から

はじめに、全国の結果と比較すると、全8種目を合計した数値である体力合計点で、小学校5年の男女、中学校2年の男子（この後「小5男子」「小5女子」「中2男子」と記述）が全国平均値を上回ったが、中学校2年の女子（この後「中2女子」と記述）は、全国平均値を下回った。その他、小5男子では6種目、小5女子では8種目、中2男子では6種目、中2女子では2種目が全国平均を上回った。特に、小5女子は、全種目が全国平均値を上回った。しかし、右の表の種目

〈全国平均値を下回った種目〉

小5男子	長座体前屈、50m走
小5女子	なし
中2男子	上体起こし、50m走
中2女子	握力、上体起こし、20mシャトルラン、50m走、立ち幅とび、ハンドボール投げ

目では、それぞれ全国平均値を下回った。中2女子は、「長座体前屈」「反復横とび」以外は全て全国平均値を下回っている。「50m走」は、小5女子以外で、全国平均値を下回っている。

次に、過去の本市の結果と比較すると、小5女子の「握力」「上体起こし」「ソフトボール投げ」、中2男子の「握力」「上体起こし」「長座体前屈」「立ち幅とび」「反復横とび」では、記録を伸ばしているが、それ以外は全ての種目について下降傾向が見られる。特に、「20mシャトルラン」では、小5男女、中2男女ともに下降傾向が見られる。また、「50m走」では、小5女子以外に下降傾向が見られる。

小学校では授業や遊び等を通して走る機会を増やし、中学校では授業や運動部活動等で走力、持久力を高めるなど、系統的に指導することが大切である。

2 児童生徒質問紙から

今年度より新たに「運動やスポーツが楽しいと感じたとき」という質問が加えられた。スポーツ庁「全国体力・運動能力、運動習慣等調査報告書」には、「運動やスポーツが楽しいと感じている児童生徒は体力が高く、1週間の総運動時間も多い」と報告されている。本市では、小5男女、中2男女ともに、「勝ったとき」「記録が伸びたとき」「上手にできたとき」「できなかったことができたとき」が回答率の高い上位4項目であった。

これらの結果から、この上位4項目を児童生徒がさらに実感できるような体育的活動の場を意図的に設定するとよい。また、小学生と中学生と共通して、男子では、「勝ったとき」、女子では「上手にできたとき」が最も高い割合を示すなど、楽しいと感じるときは性別によっても傾向が異なることが分かった。各児童生徒の特徴を踏まえ、実態に即した授業等の取り組みがさらに求められる。

3 学校質問紙から

「運動・スポーツが苦手な児童生徒向けの取り組み、性別に応じた取り組み」を行っているとした学校の割合は、小学校は全国平均より高い。中学校では、全国平均よりはやや低いが、昨年度37.0%だった割合が、今年度は61.5%に上昇している。

一人一人の実態や特性に即した取り組みが中学校において大切にされてきた結果であると考えられる。また、「調査結果を踏まえた授業の工夫・改善を行う（行う予定）」と答えた学校の割合は、小学校は全国平均とほぼ同じであるが、中学校は高い。

調査結果を活用したさらなる授業の充実と、児童生徒の実態に即した指導を行うことが大切である。

4 児童生徒質問紙と学校質問紙との関連から

学校質問紙では、「体育（保健体育）の授業で努力を要する生徒がいる場合に、どのような取り組みをしていますか」について、小学校では92.3%、中学校では84.6%の教師が「その児童生徒にあった場やルール等で行えるようにしている」と答えているのに対し、児童生徒では、小学校では12.2%、中学校では6.2%の児童生徒が「自分に合った場やルールが用意されたことで、できないことができるようになった」と答えている。教師と児童生徒の意識に差が見られる。

本市には、「できないことができるようになったとき、運動やスポーツが楽しいと感じる」と答えた児童生徒が多いことから、教師は、授業において、児童生徒が自分の技能等の高まりと場やルールとの関係を理解できるような場の工夫をしたり、講じた手立てを検証したりすることが大切である。

VI 今後の取り組み

調査結果の考察から、「運動やスポーツを楽しみを感じることを意識しながら、次の3点に取り組むことが大切であると考えられる。

- ・ 自校の調査結果の分析と目標の設定
- ・ 体育（保健体育）科の授業の充実
- ・ 学校生活全体を通して、体力・運動能力向上や運動習慣の定着を図る取り組みの工夫

1 自校の調査結果の分析と目標の設定

(1) 自校の分析から課題を把握し、全校の目標を作成する

本調査や「富山県児童生徒体力・運動能力調査」等の調査結果を分析し、各校の課題に応じた運動の機会を体育（保健体育）の授業や朝活動、運動部活動等に取り入れていくことが

大切である。

各学校においては、今年度も「元気っ子育成計画」を作成する際、実態に応じて数値指標を挙げ、課題解決に向けた具体的な取り組みを行ってきた。例えば、「1日平均60分以上の運動を行う生徒が70%以上にする」のように運動の時間数に着目したり、「持久走における県平均の記録を上回る生徒の割合を72%以上にする」のように、種目を絞って目標を掲げたりした中学校があった。このように、重点目標を数値化して具体化して取り組むことで、生徒自身が成果を感じられるようにするとともに、課題解決の方法が明確になり、主体的に体力向上に取り組むことができると考えられる。

(2) 自分の記録を基に、児童生徒が自ら目標を設定する

今回の調査では、本市児童生徒は、「記録が伸びたときに運動やスポーツを楽しみを感じる」という傾向が強いことが明らかになった。また、「体力・運動能力向上の目標を立てている」と答えた本市の児童生徒の体力合計点の平均は、右の表のとおりであり、

学年・性別	本市の「体力・運動能力向上の目標を立てている」と答えた児童生徒の体力合計点の平均	本市の体力合計点の平均
小5男子	55.8点	54.4点
小5女子	58.5点	57.4点
中2男子	44.1点	42.4点
中2女子	51.8点	49.9点

学年、性別を問わず本市の体力合計点の平均値を超えている。このことから、自分の記録を基に、児童生徒が自ら目標を設定する取り組みは、体力向上や運動習慣の定着につながると考えられる。

小学校では、50m走の記録会を年間に2回設定する取り組みや、運動会の前後で50m走の記録を計測する取り組み等を通して、自分の伸びを実感させる例がある。練習の過程では、繰り返し記録を基に目標を立てる手立てを行っていた。また、記録の上位20位や最も伸びの幅が大きかった児童名を掲示することによって、次の活動への意欲を高めたり、朝のトレーニングへの自主的な参加につなげたりしていた。

2 体育科（保健体育科）の授業の充実

(1) 主体的に運動に取り組むようになる授業づくり

「やってみよう」という主体的な態度は、児童生徒の練習等の取り組み方に大きく影響し、結果として技能の習得や体力の向上につながる。

高学年のハードル走の授業では、他のチームと単純に速さを競い合うのではなく、自分のチームがハードルなしで走った場合とハードルありで走った場合の「タイム差」を他のチームと競い合うように工夫がされていた。こうすることで、走力に自信のない子どもでも、縮めたタイム差でチームに貢献ができるので、意欲的に参加することができる。

また、「インターバルの歩数」「踏切足の位置」「頭の位置」「抜き足の位置」という、4つのポイントと練習方法を写真と文章で提示しておくことで、子どもは、それぞれ自分が向上させたいポイントに焦点化し、練習に臨むことができるようになっていた。

(2) かかわりを通して学ぶ授業づくり

質問紙調査において、教師が「友達同士で教え合いを促している」と答えた割合は、小・中学校どちらも80%を超えており、それに呼応するように、「できなかったことができるようになったきっかけ」全10項目中、「友達に教えてもらったとき」と答えた児童生徒の割合が最も高かった。授業中に行った手立てが効果的に働き、子ども自身の技能等を高まりの実感につながったと推察される。

また、「運動やスポーツが楽しいと感じたとき」という質問に、「上手な人と一緒に活動したとき」と答えた児童生徒の体力合計点の平均は、右の表のとおり、学年、性別を問わず本市の体力合計点の平均値を超えている。「かかわりを通して学ぶ場」を設定することは、児童生徒の体力の向上に効果的に働くと考えられる。

学年・性別	本市の「上手な人と一緒に活動したとき」と答えた児童生徒の体力合計点の平均	本市の体力合計点の平均
小5男子	57.0点	54.4点
小5女子	60.3点	57.4点
中2男子	46.4点	42.4点
中2女子	54.5点	49.9点

上記(1)で紹介したハードル走の授業においては、ICTを活用しチームでアドバイスし合う場が設定されていた。子どもたちは、4つのポイントを基に、録画された映像を見ながら、「抜き足を90度にしよう」などと的確にアドバイスをし合っていた。また、毎時間の終末に、互いの自己評価がまとめられた「満足度チェック表」を提示することで、共に活動する仲間の課題がひと目で分かる工夫がされていた。実際の授業では、友達の満足度チェック表を見て、アドバイスし合う姿が見られた。

3 学校生活全体を通した体力・運動能力向上や運動習慣の定着を図る取り組みの工夫

(1) 学校全体で取り組む活動の設定

中学校では、体育委員会が「ランニングタイム」を週1回放課後に設定し、全校の体力の底上げを図る例があった。また、毎時間の授業の準備運動として、20mシャトルランやサーキットトレーニング等、走力や持久力、筋力を高める運動を行うなど、全員が継続して取り組む体制を整える例もあった。

また、小学校においては、朝や業間の時間に、50m走、ダンス、鉄棒、縄跳び、ドッジボール等さまざまな活動を設定するなど、毎日運動する機会をつくり、体力や運動能力の向上や運動習慣の定着を図る例もある。

(2) スポーツ指導者派遣事業の活用

小学校では、本市スポーツ健康課主催の「スポーツ指導者派遣事業」を活用し、スポーツ指導者が児童を直接指導する取り組みがある。今年度の活用実績は、以下のとおりである。

種目・運動領域等	派遣校	種目・運動領域等	派遣校	種目・運動領域等	派遣校
体づくり運動	8	マット運動	20	跳び箱運動	20
泳力向上	10	鉄棒	3	投力向上	9

利用した学校から、「ボールを投げる際には腕だけでなく腰やひじを意識することなどを、楽しみながら学ぶことができた」「指導者にとっても指導のポイントを学ぶことができ、有意義だった」という声が寄せられている。また、このように、専門的な知識が豊富で、指導力のある外部人材を活用することは、児童生徒が楽しみながら学ぶことや教員の指導力向上につながると考えられる。

※ 参考「メディアの視聴時間と体力の相関関係」

今回の調査では、メディアの利用時間と体力合計点との相関関係が明らかになった。「テレビ、ゲーム機、スマートフォン等による映像の平日の視聴時間」と「体力合計点」を比較してみると、小学校では男女とも視聴時間が3時間以上、中学校では男女とも4時間以上のグループの体力合計点は、市の平均値よりも低い。また、視聴時間が多くなると1週間の総運動時間は減少する傾向がみられた。

中学校では、家庭や校区小学校と連携し、毎月、ノーメディアデーに取り組み、視聴時間の減少を図る例があった。また、小学校では、「メディア利用時間の達成率80%以上を目指す」とアクションプランに掲げ、保護者と連携して、児童が自ら設定したメディア利用時間の目標を達成できるように取り組む例もあった。

視聴時間の減少は、必ずしも運動能力の向上や運動習慣の定着に結びつくとは言えないが、児童生徒に、視聴時間と体力合計点の相関関係を伝えたり、小中が連携して、メディアコントロールについて家庭や地域への啓蒙を図ったりすることも一つの手立てとして考えられる。